

第7回 揖斐川水源地域ビジョン推進協議会

日時：平成26年8月19日（火）10:00～12:00

場所：揖斐川町役場 3F 防災対策室

議 事 次 第

1 開 会

2 挨 拶

3 議 事

（1）第6回推進協議会の議事概要について

（2）平成25年度の活動報告および平成26年度の活動予定について

（3）その他

① 質疑、意見交換

② ビジョン活動計画に関する情報共有について

③ 中部電力徳山水力発電所について

④ 平成26年8月9～11日 台風11号出水状況

4 閉 会

第7回 揖斐川水源地域ビジョン推進協議会 資料一覧

資料1 第6回 推進協議会の議事要旨

資料2 揖斐川水源地域ビジョン施策について

資料3-1 平成25年度 生命の水と森の活動センター 活動報告

3-2 平成26年度 生命の水と森の活動センター 活動予定

資料4-1 平成25年度徳山ダム 活動報告

4-2 平成26年度徳山ダム 活動予定

資料5 揖斐郡森林組合 活動報告

資料6 中部地方整備局木曾川上流河川事務所 横山ダム管理支所 活動報告

資料7 岐阜県揖斐農林事務所 活動報告

(

資料8 名古屋市上下水道局 活動報告

資料9 西美濃広域観光推進協議会 活動報告

資料10 大垣商工会議所 活動報告

資料11 中部電力株式会社 活動報告

資料12 林野庁 中部森林管理局 岐阜森林管理署 活動報告

資料13 揖斐川水源地域ビジョン推進協議会規約

資料14 ビジョン活動 関係機関取組み予定情報(参考)

別途資料

- ・徳山水力発電所新設工事 工事進捗状況 (中部電力)
- ・平成26年8月9～11日 台風11号による揖斐川出水状況(木曾川上流)
- ・第7回 揖斐川水源地域ビジョン推進協議会 出席者名簿
- ・配席図

第6回 揖斐川水源地域ビジョン推進協議会 議事要旨

日 時：平成 25 年 10 月 1 日（火）13 時 30 分～15 時 30 分

場 所：揖斐川町役場 3F 防災対策室

1. 開会

2. 挨拶（揖斐川町長）

3. 報告及びその審議結果等

（1）平成 24 年度の活動報告について

- ①生命（いのち）の水と森の活動センターの活動実績として、①水源地の自然環境保全事業、②自然環境保全教育・研修事業、③水源地を活用した調査・研究協力事業、④治水・利水及び水源地の環境保全の重要性普及啓発事業、⑤自然を活用した水源地域の活性化事業、⑥情報収集・発信事業を柱とする諸活動が実施されたこと、これらにより H24 年度の「水と森の学習館」利用者が 16,694 名に達したことについて事務局から報告があった。
- ②徳山ダムの活動実績として、徳山湖の水質監視・実のなる木を植えよう大作戦などの活動が実施されたことについて、事務局（水資源機構徳山ダム管理所）から報告があった。
- ③木曾川上流河川事務所横山ダム管理支所から通年実施しているダム見学会等について報告があった。
- ④名古屋市上下水道局から「木曾三川水源林保全体験」の実施状況として、平成 24 年 8 月 23 日に名古屋市上水道給水区域の小学生とその保護者 15 組 30 名が参加し、間伐作業体験や徳山ダム見学が実施されたことについて報告された。
- ⑤西濃広域観光推進協議会から水源地域の魅力を活用した産業の振興を図るため、西濃地域が持つ豊かな自然と多くの優れた観光資源の PR 活動を実施したことについて報告された。
- ⑥大垣商工会議所から地域資源の活用による、交流産業の創出・育成を目指し、「西美濃おもてなしツアー」等を実施したことについて報告された。
- ⑦中部電力(株)から、上流域の清掃及び環境パトロールに参加等の活動報告があった。
- ⑧林野庁中部森林管理局から揖斐川森林計画に関する地域住民懇談会開催について報告があった。

（2）平成 25 年度の活動予定について

- ①生命（いのち）の水と森の活動センターの事業計画が事務局から説明された。
- ②徳山ダムのビジョン取組について事務局から説明された。

- ③木曾川上流河川事務所横山ダム管理支所から森と湖に親しむ旬間におけるダム見学について説明された。
 - ④西濃振興局揖斐事務所から道の駅を拠点に、ダムをはじめ当該地域特性を活かしたまち歩きイベントの実施について説明された。
 - ⑤西美濃夢源回廊協議会からモニターツアーの開催について説明された。
 - ⑥大垣商工会議所から西美濃の街道歩きスタンプラリー等の実施について説明された。
 - ⑦中部電力(株)から上流域の清掃及び環境パトロールに参加等について説明された。
 - ⑧林野庁中部森林管理局から平成26年度を始期とする森林計画の策定について説明された。
- (3) 中部電力(株)から徳山水力発電所の工事進捗状況について説明があった。

4. 閉会

以上

揖斐川水源地域ビジョンについて

揖斐川水源地域の将来像(目標像)	
	日本のどまん中を支える日本一の水と森が織りなす流域文化の創造 － みんなで守り、学び、やすらぐ、日本一元気な流域を目指して －
目標像を実現するための3つの基本方針	
	(1) 揖斐の防人・中部の水瓶としての上流域の環境を、みんなで守り育てる (2) 自然の叡智や風土など水源地域そのものを「水と森の自然博物館」として、学び、やすらぐ (3) 流域ぐるみで協働し、流域文化の創造と展開を図る
基本方針を踏まえた5つの取組方針と主な方向	
施 策	(1) 日本のどまん中を支える大切な自然環境の保全
施策項目	①水環境の保全 ②ダム機能保全のための森林の保全整備 ③自然生態系の保全 ④環境調査
施 策	(2) 日本一の水と森に学び、やすらぐ場としての活用
施策項目	⑤学習の場の提供 ⑥研修の場の提供 ⑦健康づくりと安らぎの場の提供
施 策	(3) 広域で継続的な交流・連携の推進
施策項目	⑧活動を通じた上下流交流 ⑨教育交流の推進 ⑩県境を越えた広域連携
施 策	(4) 水源地域の魅力を活用した産業の振興
施策項目	⑪観光振興 ⑫新たな産業の振興
施 策	(5) みんなが支え、みんなを支えるための取組の推進
施策項目	⑬情報発信 ⑭人材育成 ⑮啓発活動の推進 ⑯危機管理 ⑰交流の場づくり

平成25年度生命の水と森の活動センター事業実績書

1 事業の概要

1. 水源地の自然環境保全

(1) 水環境の保全事業

日本一の徳山ダム湖の出現、加えて、国道303号の2車線化に伴い近畿・北陸地域との交通網の発達により観光客等入り込み者が増加している。

これに伴い、ダム湖・国道沿線、周辺森林、望郷広場等周辺施設などへの廃棄物の不法撤去や油流出事故による水質悪化、森林の無断伐採、樹木や貴重な植物の盗掘が懸念されている。そこで、流域及び水源地としての水環境を保全するため、水質対策、下流河川の清流の確保や河川環境の改善を図り、国、県、揖斐川町、徳山ダム管理所、漁業協同組合、NPO団体、流域住民、ボランティアなどと協働して次の取り組みを行った。

①水源地地域清掃活動

NPOなど団体や流域住民と協働して揖斐川上流域の清掃活動を行った。

- ・揖斐川クリーン作戦 (5/26、18名参加)
(鶴見プラントからイビデンの取入れ口まで 約3Km)
- ・揖斐川上流水源地域クリーン作戦 (9/21、51名参加)
(横山ダム湛水池上流～冠峠)
- ・冠山登山道クリーン作戦 (9/28 44名参加)
(冠山林道～冠山頂上 林道周辺、登山道約1.2km)
- ・夜叉ヶ池登山道クリーン作戦 (10/20 6名参加)
(イビデン取水堤～河川、登山道約1.2km)

荒天のため、関係者のみで実施



(揖斐川クリーン作戦)



(揖斐川上流クリーン作戦)



(冠山登山道クリーン作戦)



(夜叉ヶ池登山道クリーン作戦)

②水源地域の環境パトロール活動

揖斐川町と協働して、徳山ダム上流域の環境パトロール・公衆トイレの清掃活動を行った。

実施回数 原則毎週2回 (4月～12月) 72回

●4/2～12/13 72回 (学習館～塚上開田の道路、歩道、駐車場周辺等 約10Km)

(2) 森林の保全事業

森林のもつ水源のかん養、土砂流出防備、水質保全などの公益機能の維持・増進並びに野生動物の保護を図るため、水源地域の保全、森林の管理、森林の整備等を岐阜県、揖斐川町、徳山ダム管理所、NPO等と協働して次の取り組みを行った。

①広葉樹の植樹

徳山ダム上流の荒廃森林、工事跡地(コア山)に郷土産のクリ、トチノキ、ナラ、ブナなどの野生動物の餌となる(実のなる木)の植栽、保育を行った。

実施回数等：ア 木の実の採取・・・秋に随時実施

イ 苗木の養成・・・通年「専用苗畑で養成中」

ウ 植樹・保育をNPO自然環境レンジャーなどと協働して実施

- 6月24日 下草刈り13名参加
- 6月30日 下草刈り・獣害防止カバー設置・施肥 参加40名
- 10月9日 北和中学校による実のなる木植樹活動 参加38名
- 10月18日 北方小学校による実のなる木植樹活動 参加26名
- 10月17日 坂内県有林に実のなる木を植えよう大作戦 参加36名
- 11月4日 第13回徳山ダム上流に実のなる木を植えよう大作戦 参加64名



(苗畑管理)



(獣害防止カバー設置)



(下刈等作業)



(実のなる木植樹)



(子供たちによる補植作業)



(ポット種植付)

②苗木のホームステイ

揖斐川水源地域で取れた木の実を、下流域の小中学校に預けてプランターBOXを作り、秋のコア山植樹まで育成してもらった。

- 4月17日 北和中学校 苗木のホームステイ 中学校2年生 33名
- 4月24日 北方小学校 苗木のホームステイ 小学校4年生 24名



(間伐材でプランターBOX作り)



(苗木の定植)



(北方小学校植樹)



(北和中学校植樹)

③企業とNPO等が協働した森林づくり

イビデン株式会社、揖斐川町、岐阜県、NPO揖斐自然環境レンジャー、地元住民などと協働して行った。

地球環境保全のための「イビデンの森づくり」活動を行った。

- 4月16日 新入社員森林活動（高校、大学卒） 43名
(アジサイの植樹活動)
- 6月22日 遊歩道及び植樹エリアの下草刈り 67名参加
- 9月 7日 林道入り口付近の植栽エリアの下草刈り 68名参加



(下刈作業)



(植栽作業)



(支障木伐採)

2. 自然環境保全教育・研修事業

(1) 体験学習事業

徳山ダム周辺の優れた自然環境を活用して、小中学校児童生徒などを対象とした「命の水・自然体系・野生動物・森林など」体験学習を通じて、水源地の重要性・自然生態系の大切さなどを広く普及するため次の活動を行った。

◎活動センター主催の体験活動

内訳：森林作業体験 4回（NPOと共催「夏：下刈・秋：植樹」）

●6/24 下草刈り 13名参加 ●下草刈り・獣害防止カバー・施肥 40名参加

●10/9 北和中植樹 38名参加 ●10/18 北方小植樹 26名参加

●10/17 坂内実のなる木植樹 36名参加 ●11/4 実のなる木植樹 64名参加

・森とのふれあい体験

巨樹巡り 1回 ●揖斐川町田舎暮らし体験ツアーと共催 10名参加

・水と森とのふれあい体験

川遊び体験 3回 ●8/10 イビデンツアーと共催 34名参加

●8/11 清流の国親子体験ツアーと共催 44名参加

親子サマーキャンプ1回 ●8/15 33名参加

・ものづくり体験

木工クラフト 2回 ●8/15 33名参加

●2/2 6名参加

・雪とのふれあい体験

●降雪ゼロのため、活動は出来なかった。



(巨樹巡り)



(水生生物観察)



(清流ツアー準備体操)



(木工クラフト)



(川遊び)



(ドラム缶風呂)

◎小中学校等体験学習支援

内容：体験宿泊施設「ふじはしの家」宿泊者や水と森の自然体験学習を支援した。

実施回数等：100回（町内外の小中学校、子供会など100団体体験活動の支援）

「4/16～2/22 74回 4,645名支援」



(木工クラフト)



(オリエンテーリング)



(飯盒炊さん)



(川あそび)



(天体観測)



(火おこし)



(マイはし作り)



(登山)



(マスの塩焼き)

◎登山道整備 (花房山・杉原山)

徳山ダムが一望できる花房山(標高1,190m)その手前の杉原山(標高789m)へ小中学校児童生徒が安全、快適に登山体験の活動ができるように登山道改修、標識などの整備をした。

登山者数 ● 5月～11月 8団体 366名



◎体験学習のためのテキスト等整備

小・中学生等の教育交流を行うため、揖斐川上流水源地域の自然を学習する「揖斐川水源地域の昆虫の世界」のテキスト作成した。

◎水と森の学習館PR活動

水と森の学習館(徳山ダム資料館)を広く下流住民に理解を得るため、各種イベントなどに参加して、PR活動を行った。

- 5月12日 揖斐高原花桃フェスターに参加
- 6月 2日 名古屋水フェスタに参加
- 11月16日 名古屋エコ市に参加





◎写真コンクール

揖斐川水源地域の山、川、動植物、自然などの魅力をテーマにした「第3回写真コンクール」を実施した。

3. 治水・利水及び水源地域の環境保全の重要性普及啓発事業

活動を通じた上下流交流、教育交流

揖斐川上流、下流の一般住民及び小中学校児童生徒が植樹・間伐、総合学習などの体験活動を通じて、よりよい水源地の環境の創造を推進した。

◎徳山ダム水源地見学ツアー

下流域の小学生親子の徳山ダム水源地域の見学や間伐などの水源林保全体験など、下流関係市やダム管理者等と活動を行った。

・水源地域の見学&水生生物研修	8月11日	44名
・水源地域の見学&間伐体験	8月22日	46名



(間伐体験)



(水生生物観察)

4. 自然を活用した水源地域の活性化事業

揖斐川町、観光協会、町内体験交流施設等と連帯して、徳山ダムと既存の拠点を結ぶネットワークの形成、魅力ある水源地域の観光ツアー旅行会社などを対象にPR活動を行った。

・観光ツアー内容PR

揖斐川水源地を活用した体験活動と連帯したPR活動、情報収集を行った。

5. 情報収集・発信事業

徳山ダムや水源地域の治水・利水の役割、必要性など水と森の大切さ、おいしい水の源及び学習館の活動内容など情報を発信して上下流交流活動の促進、PRを図った。

・ホームページ等による情報発信

徳山ダムや水源地域の自然、活動センター之体験学習活動などをホーム

ページで情報発信した。

- ・徳山ダムや関連施設の総合案内
水と森の学習館、徳山ダム資料館の利用者に対して、徳山ダムの機能・ダム関連施設、町内観光などの総合案内を行った。

●水と森の学習館・徳山ダム資料館 利用者数		
4月	692名	(男： 484名 女： 208名)
5月	3,755名	(男：1,925名 女：1,830名)
6月	2,434名	(男：1,311名 女：1,123名)
7月	2,434名	(男：1,188名 女：1,246名)
8月	2,720名	(男：1,598名 女：1,122名)
9月	980名	(男： 729名 女： 251名)
10月	1,496名	(男： 942名 女： 554名)
11月	4,010名	(男：2,303名 女：1,707名)
12月	281名	(男： 238名 女： 43名)
1月	228名	(男： 202名 女： 26名)
2月	362名	(男： 285名 女： 77名)
3月	271名	(男： 246名 女： 25名)
計	<u>19,663名</u>	(男： 11,250名 女： 8,413名) (対前年比 121.1%)

いのち
平成26年度生命の水と森の活動センター協議会事業計画書

1 事業の概要

(1) 水源地の自然環境保全事業

① 水環境の保全事業

■日本一の徳山湖の出現、加えて、国道303号線の片側完全1車線化に伴い近畿・北陸地域との交通網の発達により観光客等入り込み者が増加している。

これに伴い、ダム湖・国道沿線、周辺森林、望郷の広場等周辺施設などへの廃棄物の不法投棄や油等流出事故による水質悪化、森林の無断伐採、樹木や貴重な植物の盗掘が懸念されている。

そこで、流域及び水源地としての水環境を保全するため、水質対策、下流 河川の清流の確保や河川環境の改善を図るため、国、県、揖斐川町、水資源機構徳山ダム管理所、漁業協同組合、NPO団体、流域住民、ボランティアなどと協働して次の取り組みを行う。

■ 取り組み内容

○ 水源地域清掃活動

内容：NPOなど団体や流域住民と協働して、清流確保へ揖斐川上流域の清掃活動を行う。

実施回数等：清掃活動5回（5月～11月）

（・揖斐川クリーン作戦 ・揖斐川上流水源地域クリーン活動「対象区域：横山ダム湛水池上流～冠峠」 ・夜叉ヶ池登山道クリーン活動 ・冠山登山道クリーン活動、
・門入クリーン活動）

○ 水源地域の環境パトロール活動

内容：揖斐川町と協働して、徳山ダム上流域の環境パトロール・公衆トイレの清掃活動、を行う。

実施回数等：原則毎週2回（4月～12月）

場所：学習館～塚・上開田の道路、公園、駐車場周辺等約10Km
徳山湖周辺不法投棄監視等

○ 貯水池周辺巡視

内容：貯水池周辺山地の目視確認、濁水の流入の確認、崩落状況確認、集落箇所の水没状況による異常の確認、貯水池進入路の門扉の目視・施錠確認等を行う。

実施回数等：原則毎週1回（4月～11月）

場所：徳山ダム管理所～塚林道入り口

○ 湖面パトロール

内容：周辺山地の地滑り地形の目視、濁水・浮遊物・水際における表面崩落や濁水の流入の確認、上位標高の倒木・人為的改変・山地クラック・土石流などの発生状況確認。

実施回数等：原則月2回（5月～11月）

場所：徳山ダム湖

○ 水源地域自然環境保全啓蒙活動

内容：環境保全のためのマナー、モラルに関する啓発活動を行う。

（マニュアル、ガイドづくりなど）

実施回数等：随時（イベントなどの機会を利用）

②森林の保全事業

■森林のもつ水源のかん養、土砂流出防止、水質保全などの公益機能の維持・増進並びに野生動物の保護を図るため、水源地域の森林の保全、森林の管理、森林の整備等を県、揖斐川町、水資源機構、徳山ダム施設管理、NPO等と協働して次の取り組みを行う。

■取り組み内容

○広葉樹の植樹、間伐

内容：徳山ダム上流の荒廃森林、工事跡地などの裸地、人工造林地の不成績林分に広葉樹（郷土産のクリ、トチノキ、ナラ、ブナなどの野生動物の食餌木「実のなる木」）の植栽、保育を行う。

実施回数等：ア 木の実の採取 . . . 秋に随時
イ 苗木の養成 . . . 通年「専用苗畑で養成」
ウ 植樹・保育（下刈りなど）を NPO揖斐自然環境レンジャーなどと協働して実施（名称：徳山ダム上流に実のなる木を植えよう大作戦）
4回（夏：下刈2回・施肥、獣害防止ネット設置1回 秋：植栽1回実施）
エ 間伐 . . . 1回（秋：水源地域の間伐、枝打ち活動を「イビデンの森づくり実行委員会などと」と協働）

○徳山ダム樹林帯調査

内容：徳山ダム樹林帯の現状把握及び保全をおこなう為に樹林帯内の植生実態調査
実施期間：4月～10月
場所：徳山ダム湖周囲山地

○水源地域森林調査

内容：植栽場所等荒廃森林の現況調査実施
実施回数等：随時

○水源地域に「実のなる木」を植えよう活動

内容：NPO団体などと連携して、揖斐川水源地域全体に、トチノキ、ナラ、クリ、ブナなど野生動物の餌となる「実のなる木を植えよう活動」を行い、生物多様性豊かな森林づくりに努める。 . . . 実のなる木の苗木提供、各種イベントでの普及啓発
実施回数など：随時（各種団体などと協働して）

○苗木のホームステイ・植樹活動

内容：揖斐川水源地域の「木の実」を播種して発芽した「実のなる木」の小苗を、町内の小中学生に預けて育成してもらい、大きく育った苗木を水源地域に植栽してもらう。
実施回数等：2校（春：植え付け活動 秋：植樹活動）

○企業とNPO等が協働した森づくりの支援

内容：イビデン株式会社、揖斐川町、岐阜県、NPO揖斐自然環境レンジャー、地元住民などが協働して行う、地球環境保全のための「イビデンの森」づくり活動を支援する。
実施回数等：6回（植栽1回 4月、新入社員等研修「森林作業」2回 4月、
下刈2回 6月・9月、森林学習会1回 11月）

③自然生態系の保全事業

■特定外来生物による生態系に係る被害の防止に関する法律（以下「外来生物法」という。）で定める規制種の移入防止、野生動植物保護など水源地域の豊かな自然生態系保全を図るため次の取り組みを行う。

■取り組み内容

○自然環境保全研修会の開催

内容：外来生物法で定める、特定外来魚類・植物の移入防止や森林保全など生物の多様性の観点から揖斐川水源地域の豊かな自然環境を流域の関係団体や住民「みんな」で守る意識の醸成と知識の向上を図るための研修会を行う。

実施回数等：1回（12月～2月 対象者：流域住民、ダム管理関係者など）

○観光客などに対するPR活動

内容：特定外来生物移入防止など、水源地環境保全のリーフレット・HPなどを通じたPR活動を行う。

実施回数等：随時（イベントなどの機会を利用）

(2)自然環境保全教育・研修事業

①体験学習事業

■徳山ダム周辺の優れた自然環境を活用して、小中学校児童生徒などを対象とした「命の水・自然生態系・野生生物・森林など」体験学習を通じて、水源地の重要性、自然生態系の大切さなどを広く普及するため次の取り組みを行う。

■取り組み内容

○活動センター主催の体験活動

内容：活動センターが主催した自然体験学習を実施する。

実施回数：10回（共催除く）

内訳：・森林作業体験 2回（NPOと共催「夏：下刈・秋：植樹）

・炭焼き体験 1回（11月予定）

・森とのふれあい体験

巨樹巡り 1回（揖斐川水源地見学ツアーと併催「8月予定」）

キノコの菌打ち体験 1回（2月予定）

クリスマスキャンプ 1回（12月）

・水とのふれあい体験

川遊び・水生生物観察会 1回（8月）

・雪とのふれあい体験

雪あそび 5回（1月～2月 歩くスキー、イグルー作り、スノーシュー体験）

・ものづくり体験（間伐材・除伐木を活用して）

木工クラフト2回（5月、10月）

・環境学習

ダム機能学習教室 1回（揖斐川水源地域見学ツアーと併催「8月」）

○小中学校等体験学習支援

内容：宿泊研修施設「ふじはし星の家」宿泊者や生徒らの自然体験学習を支援する。

実施回数等：100回（町内外の小中学校、子供会など体験活動の支援）

○登山道標識整備（花房山・杉原山）

内容：徳山ダムが一望できる花房山（標高1,190m）、その前山の杉原山（標高789m）へ小、中学校児童生徒が安全、快適に登山体験活動ができるように登山道の草刈り・改修、標識などの整備をする。

実施回数等：随時

○体験活動機械器具・施設整備

内容：体験学習に必要なヘルメット、野外炊事道具、水生昆虫調査用器具、間伐木を活用したクラフト工具など機械器具などを整備する。

実施回数等：26年度活動に必要なものを順次整備していく。

○体験学習のためのテキスト等整備

内容：体験学習に必要な図書、テキストの整備、小冊子「水源地域水源地の自然を支える生き物たち（動物編）」の企画構成。

実施回数等：4月～2月

○水と森の学習館PR活動

内容：水と森の学習館（徳山ダム資料館）を広く下流域住民に周知するため、各種イベントなどに参加して、PR活動を行う。

また、徳山ダムや水源地域の自然を題材とした写真コンクールを行う。

実施回数等：随時：各種イベントなど参加して、PR活動を行う。

写真コンクール 1回（5月～2月予定）

○徳山ダム見学会

内容：団体が「水と森の学習館」、「徳山ダム」でのダム機能・環境保全への取組み、徳山ダム学習等を行う場合に支援をする。

実施回数等：随時（事前申込者対象）

○いび川 徳山“源流の森”自然観察ツアー

内容：豊かな自然環境と地域資源の活用による「学びの場」の環境づくりのため、源流の溪流や天然林を案内する。旧門入地内のブナ林や湧き水、植物などを観察するエコツアーを実施する。（7月～9月）

②研修促進事業

■揖斐川水源地域の豊かな自然景観を活用して、環境・水・森を軸に据えた研修の場としての活用を促進していく。

■取組み内容

○企業等の活用促進調査

内容：徳山ダムを核とした豊かな自然環境を活用して、環境・水・森を軸とした企業研修を促進するための調査・検討を行う。

実施回数等：随時（研修の場としての活用を推進するため実態調査・PR）

③健康と安らぎ事業

■水辺環境や森林空間での遊び、森林浴、ウォーキングなどを通じての、健康と安らぎの場としての活用を推進する。

■取組み内容

○セラピー、ウォーキングロード整備調査

内容：揖斐川水源地に、「ウォーキングコース」設定のための調査・検討を行う。

実施回数等：随時

(3) 水源地を活用した調査・研究協力事業

■広大なダム湖、水源地の森林などをフィールドとして活用した大学、企業、県など研究機関が行う調査・研究活動の展開を支援する。

■取組み内容

○研究機関の調査・研究活動支援

内容：大学、企業、県などの研究所の研究・試験地の提供のための、意向調査・PR活動を行う。

実施回数等：随時

○湖面利用計画策定支援

内容：揖斐川町、水資源機構と湖面の適正な利活用を図るため、調査・検討を行う。

実施回数等：随時

(4) 治水・利水及び水源地の環境保全の重要性普及啓発事業

①活動を通じた上下流交流、教育交流

■揖斐川上流、下流のNPOや一般住民及び小中学校児童生徒が植樹・間伐、総合学習などの体験活動を通じて、よりよい水源地の環境の創造を推進する。また、水源地のPRや環境活動・体験活動を増進するための人材を育成する。

■取組み内容

○徳山ダム水源地見学ツアー

内容：下流域の小学生親子の徳山ダム水源地域の見学や間伐など水源林保全体験会を下流関係市やダム管理者等と共催する。

実施回数等：1回

○水源地地域のPR

内容：揖斐川町、ダム管理者などと連携して、徳山ダムサイトの物産販売所、各種イ

ベントに参加するなど揖斐川水源地域の取り組み等のPR活動を行う。

実施回数等：随時

(5) 自然を活用した水源地域の活性化事業

■揖斐川町、商工会、観光協会、町内の体験交流施設等と連携して、徳山ダムと既存の観光拠点を結ぶネットワークの形成、魅力ある水源地域の観光ツアーを旅行会社などを対象にPR活動並びに特産品開発を行う。

■取組み内容

○観光ツアーの内容PR

内容：町内の観光施設と徳山ダム・揖斐川水源地を活用した体験活動と連携した「観光ツアー」を推進するためのPR活動、モニターツアーを行う。

実施回数等：PR活動随時（揖斐川町・観光協会などと連携）

○水源地特産品開発

内容：揖斐川水源地域の食材、未利用資源を活用した特産品づくりを地域住民、各種団体などと連携して調査、検討を行う。

実施回数等：随時

(6) 情報収集・発信事業

■徳山ダムや水源地域の治水・利水上の役割、必要性など及び森と水の大切さやおいしい水の源及び活動センターの活動内容など情報を発信して上下流交流活動の促進、PRを図る。

■取組み内容

○ホームページ等による情報発信

内容：徳山ダムや水源地域の自然、活動センターの体験学習活動などをホームページや会報を通じて、情報発信を行う。（<http://www.inochinomizutomori.or.jp>）

実施回数等：常時

○徳山ダムやダム関連施設の総合案内

内容：水と森の学習館／徳山ダム資料館の利用者に対して、徳山ダムの機能・ダム関連施設、町内観光などの総合案内を行う。

実施回数等：常時

○水源地遭難対策

内容：水源地域への入り込み者が増加していることから、遭難対策について、関係機関との情報交換を行う。

実施回数等：随時

平成25年度 ビジョンの取組報告

独立行政法人水資源機構
徳山ダム管理所

徳山ダム 平成25年度 ビジヨンの取組報告

施策1 日本のだまん中を支える大切な自然環境の保全

施策項目 — 水環境の保全

・ダム湖の水質監視……………資料Ⅰ

ダム機能保全のための森林の保全整備

・苗木のホームステイ・実のなる木を植えよう大作戦……………資料Ⅱ

施策2 日本一の水と緑に感謝し、学び、やすらぎ場としての活用

施策項目 — 学習の場の提供

・森と湖に親しむ旬間・水の週間イベントの実施……………資料Ⅲ

施策3 広域で継続的な交流・連携の推進

施策項目 — 活動を通じた上下流交流

・苗木のホームステイ・実のなる木を植えよう大作戦……………資料Ⅱ

徳山ダム 平成25年度 ビジヨンの取組報告

施策4 水源地域の魅力を活用した産業の振興

施策項目 — 観光振興

- ・ 徳山ダム見学ツアー（名阪近鉄バス）……………資料Ⅳ
- ・ 洪水吐きからの放流……………資料Ⅴ

施策5 みんなが支え、みんなを支えるための取組の推進

施策項目 — 啓発活動の推進

- ・ 森と湖に親しむ旬間・水の週間イベントの実施……………資料Ⅲ
- ・ 徳山ダム見学ツアー（名阪近鉄バス）……………資料Ⅳ

ダム湖の水質監視

資料 I

施策：日本のどまん中を支える大切な自然環境の保全

施策項目：水環境の保全

具体的施策：ダム湖の水環境の保全に取り組む

調査状況（貯水池基準点：網場）



調査頻度（定期水質調査）

回数	調査日
第1回	平成25年 4月17日
第2回	平成25年 5月15日
第3回	平成25年 6月28日
第4回	平成25年 7月17日
第5回	平成25年 8月21日
第6回	平成25年 9月18日
第7回	平成25年10月24日
第8回	平成25年11月20日
第9回	平成25年12月11日
第10回	平成26年 1月29日
第11回	平成26年 2月19日
第12回	平成26年 3月19日

調査結果（速報値）は、徳山ダムホームページ『現在のダム状況（水質情報）』に掲載。

苗木のホームステイ・実のなる木を植えよう大作戦

施策：日本のどまん中を支える大切な自然環境の保全

：広域で継続的な交流・連携の推進

施策項目：ダム機能保全のための森林の保全整備

：活動を通じた上下流交流

具体的施策：広葉樹の植樹に取り組み。地域交流を推進する。



下草刈り実施状況
(平成25年6月30日)

活動内容：揖斐川水源地域全体にトチノキ、ナラ、クリ、ブナなどの野生動物の餌となる「実のなる木」を植樹し、その下草刈りや保育作業を通して山の仕事を体験するとともに、生物多様性豊かな森林づくりをめぐる。

平成25年度も昨年度同様、下流域にお住まいの方々や下流の小中学生・NPO等とともに活動を行う予定。

実施日：下草刈り、獣害防止カバー設置 平成25年 6月30日
苗木のホームステイ(北和中・北方小)
北和中 平成25年10月 7日
北方小 平成25年10月25日
実のなる木を植えよう大作戦 平成25年11月 4日

主催：NPO揖斐自然環境レンジャー、揖斐川中部漁協協同組合
財団法人 いびがわ 生命の水と森の活動センター
協力機関：岐阜県、揖斐川町、(独)水資源機構

森と湖に親しむ旬間・水の週間イベント実施

施 策：日本一の水と森に感謝し、学び、やすらぎ場として活用

みんなが支え、みんなを支えるための取組の推進

施 策 項 目：学習の場の提供、啓発活動の推進

具体的施策：豊かな自然環境と地域資源の活用により、効果的な学びの環境づくりを図る。水源地域の価値や役割の周知、ダムの必要性・重要性を理解して頂くための啓発活動を行う。

徳山ダム堤体内（ゲート室・監査廊）の案内



受付状況



堤体内案内(ゲート室)



監査廊案内

実施予定日：8月1日（水の週間）

※上記イベントを予定しておりますが、出水に伴う通行止めにより中止しました。
※写真は平成24年度に実施した写真を使用しています。

徳山ダム見学ツアー（名阪近鉄バス）

資料IV

施策：水源地域の魅力を活用した産業の振興
みんなが支え、みんなを支えるための取組の推進

施策項目：観光振興、啓発活動の推進

具体的施策：観光業界との連携のもと、ツアーコースを設定し、観光の振興を図る。
水源地域の価値や役割の周知、ダムの必要性・重要性を理解して頂くための啓発活動を行う。

徳山ダム堤体内（ゲート室・監査廊）の案内（5月1日～12月4日）



徳山ダム号



展望台での説明



徳山ダム堤体内（ゲート室）

洪水吐きからの放流

施策：水源地域の魅力を活用した産業の振興

施策項目：観光振興

具体的施策：地域観光資源の一つとして、ダム洪水吐きからの放流を実施する。

常用洪水吐き2門からの放流を実施



- 実施日**：ゴールデンウィーク 平成25年5月1日～5日の5日間（合計 約3500人）
- ： 徳山ダムの弾力的な運用に伴う洪水吐きからの放流 25年8月21日
- ： シルバーウィーク 平成25年11月2日～4日の3日間（合計 約1300人）

平成26年度 ビジョンの取組予定

独立行政法人水資源機構
徳山ダム管理所

徳山ダム 平成26年度 ビジヨンの取組予定

施策1 日本のだまん中を支える大切な自然環境の保全

施策項目 — 水環境の保全

・ダム湖の水質監視……………資料Ⅰ

ダム機能保全のための森林の保全整備

・苗木のホームステイ・実のなる木を植えよう大作戦……………資料Ⅱ

施策2 日本一の水と緑に感謝し、学び、やすらぎ場としての活用

施策項目 — 学習の場の提供

・森と湖に親しむ旬間・水の週間イベントの実施……………資料Ⅲ

・徳山ダム原生林見学ツアー……………資料Ⅳ

施策3 広域で継続的な交流・連携の推進

施策項目 — 活動を通じた上下流交流

・苗木のホームステイ・実のなる木を植えよう大作戦……………資料Ⅱ

徳山ダム 平成26年度 ビジヨンの取組予定

施策4 水源地域の魅力を活用した産業の振興

施策項目 — 観光振興

- ・ 徳山ダム見学ツアー（名阪近鉄バス）……………資料V
- ・ 洪水吐きからの放流……………資料VI

施策5 みんなが支え、みんなを支えるための取組の推進

施策項目 — 啓発活動の推進

- ・ 森と湖に親しむ旬間・水の週間イベントの実施……………資料III
- ・ 徳山ダム見学ツアー（名阪近鉄バス）……………資料V
- ・ 徳山ダム原生林見学ツアー……………資料IV

ダム湖の水質監視

資料 I

施策：日本のどまん中を支える大切な自然環境の保全

施策項目：水環境の保全

具体的施策：ダム湖の水環境の保全に取り組む

調査状況（貯水池基準点：網場）



調査頻度（定期水質調査）

回数	調査日
第1回	平成26年 4月16日
第2回	平成26年 5月26日
第3回	平成26年 6月18日
第4回	
第5回	
第6回	
第7回	
第8回	
第9回	
第10回	
第11回	
第12回	

継続実施中

調査結果（速報値）は、『徳山ダムホーム ページ『現在のダム状況（水質情報）』』に掲載。

苗木のホームステイ・実のなる木を植えよう大作戦

施策：日本のどまん中を支える大切な自然環境の保全

：広域で継続的な交流・連携の推進

施策項目：ダム機能保全のための森林の保全整備

：活動を通じた上下流交流

具体的施策：広葉樹の植樹に取り組み。地域交流を推進する。



活動内容：揖斐川水源地域全体にトチノキ、ナラ、クリ、ブナなどの野生動物の餌となる「実のなる木」を植樹し、その下草刈りや保育作業を通して山の仕事を体験するとともに、生物多様性豊かな森林づくりに努める。

平成26年度も昨年度同様、下流地域にお住まいの方々や下流の小中学生・NPO等とともに活動を行う予定。

実施予定：下草刈り、獣害防止カバー設置 平成26年 6月29日
苗木のホームステイ 平成26年10月予定
実のなる木を植えよう大作戦 平成26年11月予定

主催：NPO揖斐自然環境レンジャー、揖斐川中部漁協協同組合
財団法人 いびがわ 生命の水と森の活動センター
協力機関：岐阜県、揖斐川町、(独)水資源機構

森と湖に親しむ旬間・水の週間イベント実施

施 策：日本一の水と森に感謝し、学び、やすらぎ場として活用
みんなが支え、みんなを支えるための取組の推進

施 策 項 目：学習の場の提供、啓発活動の推進

具体的施策：豊かな自然環境と地域資源の活用により、効果的な学びの環境づくりを図る。水源地域の価値や役割の周知、ダムの必要性・重要性を理解して頂くための啓発活動を行う。

徳山ダム堤体内（ゲート室・監査廊）の案内



受付状況



堤体内案内(ゲート室)



監査廊案内

実 施 日：平成26年8月1日（水の週間）

徳山ダム原生林見学ツアー

施策：日本一の水と森に感謝し、学び、やすらぎ場として活用
みんなが支え、みんなを支えるための取組の推進

施策項目：学習の場の提供、啓発活動の推進

具体的施策：豊かな自然環境と地域資源の活用により、効果的な学びの環境づくりを図る。水源地域の価値や役割の周知、ダムの必要性・重要性を理解して頂くための啓発活動を行う。

徳山ダム原生林見学ツアー

◆活動内容

揖斐川水源地域のブナ林や湿性地など見学ツアーを通して、水源地域の価値や役割を学習し、学びの環境づくりやダムの必要性・重要性を理解していただくための啓発活動を行う。

◆実施予定
試験的に年間1回程度を予定



揖斐川水源地のブナ林



湿性地



徳山ダム見学ツアー（名阪近鉄バス）

資料V

施策：水源地域の魅力を活用した産業の振興
みんなが支え、みんなを支えるための取組の推進

施策項目：観光振興、啓発活動の推進

具体的施策：観光業界との連携のもと、ツアーコースを設定し、観光の振興を図る。
水源地域の価値や役割の周知、ダムの必要性・重要性を理解して頂くための啓発活動を行う。

徳山ダム堤体内（ゲート室・監査廊）の案内（5月～12月）



徳山ダム号



展望台での説明



徳山ダム堤体内（ゲート室）

洪水吐きからの放流

施策：水源地域の魅力を活用した産業の振興

施策項目：観光振興




具体的施策：地域観光資源の一つとして、ダム洪水吐きからの放流を実施する。

常用洪水吐き2門からの放流を実施






実施日：ゴールデンウィーク 5月1日～5日の5日間（合計 約2,400人）

揖斐川水源地域ビジョン推進協議会委員が所属する関係団体等の活動報告について(平成25年度)

施 策	木曾三川水源保全体験
施策項目	日本一の水と森に学び、やすらぐ場として活用
具体の施策	学習の場の提供
団体名等	名古屋市上下水道局
実施時期	平成25年8月22日 平成26年8月22日(予定)
内 容	<p>名古屋市上下水道局の給水区域内の小学生(4～6年生)を対象に、名古屋市の水源施設である徳山ダム周辺の山林(水源林)での間伐体験等や徳山ダムの見学を通して水源林の大切さや森林整備の重要性を学ぶ機会を提供します。 参加人数23組46名</p> <p>クマの爪痕の残る大きなスギの木を手ノコで一生懸命間伐しました。良い環境の山は水源を守るだけでなく多様な動物の住処でもあり、命の尊さを学ぶ重要な学習機会となりました。</p> <p>* 実施につきましては、生命の水と森の活動センター、揖斐郡森林組合、(社)木曾三川水源造成公社、((独)水資源機構徳山ダム管理所にご協力いただいています。</p>
写 真	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>間伐材の橋を渡る</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>間伐作業体験</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>山を学ぶ</p> </div>

揖斐川水源地域ビジョン推進協議会委員が所属する関係団体等の活動報告について(平成25年度)

<p>施 策</p>	<p>イビデンの森 あじさい、さくら、はなもも、とちの木の保育の為の 下刈作業</p>
<p>施策項目</p>	<p>広域で継続的な交流・連携の推進</p>
<p>具体の施策</p>	<p>活動を通じた上下流交流</p>
<p>団体名等</p>	<p>イビデン株式会社・地元学校・地元住民・県・町・揖斐環境レンジャー</p>
<p>実施時期</p>	<p>平成25年6月22日、9月7日、11月16日</p>
<p>内 容</p>	<p>企業の森 藤橋道の駅裏手側の森林の「イビデンの森」地内にて、植林地内での下草刈りをH25.6月、9月に実施、11月には植栽、剪定等を行い木についての学習の場となりました。</p> <p>実施につきましては揖斐川町、揖斐農林事務所、生命の水と森の活動センター協議会、揖斐郡森林組合、イビデンの森づくり実行委員会、東横山区長、揖斐環境レンジャー等多くの方が活動に参加しています。</p>
<p>写 真</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>6月の下草刈り</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>11月の植栽</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>11月 木について学ぶ</p> </div>





<p>施 策</p>	<p>イビデンの森 あじさい、さくら、はなもも、とちの木の保育の為の 下刈作業</p>
<p>施策項目</p>	<p>広域で継続的な交流・連携の推進</p>
<p>具体の施策</p>	<p>活動を通じた上下流交流</p>
<p>団体名等</p>	<p>イビデン株式会社・地元学校・地元住民・県・町・揖斐環境レンジャー</p>
<p>実施時期</p>	<p>平成26年4月12日、6月21日、9月6日</p>
<p>内 容</p>	<p>藤橋道の駅第二駐車場の付近にてイビデンの植樹活動やしいたけの菌打ち体験、木工(ストラップ作り)などが4月に行われた、6月には毎年恒例行事となった下草刈り活動と、マイマイガの幼虫駆除を行い9月には、4月に植栽した場所に生い茂ったクズ(蔓性植物)を除去する活動が行われる予定です。 実施につきましては揖斐川町、揖斐農林事務所、生命の水と森の活動センター協議会、揖斐郡森林組合、イビデンの森づくり実行委員会、東横山区、揖斐環境レンジャー等多くの方が活動に参加しています。</p>
<p>写 真</p>	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>植樹活動</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>しいたけの菌打ち体験</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>ストラップ作り</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>下草刈とマイマイガ幼虫駆除</p> </div> </div>

揖斐川水源地域ビジョン推進協議会委員が所属する関係団体等の活動報告について(平成26年度)

<p>施 策</p>	<p>治山事業 コア山での植栽</p>
<p>施策項目</p>	<p>地肌のむき出しになった山への植栽</p>
<p>具体の施策</p>	<p>カラマツとヤマハンの苗木の植栽 獣害防止ネットの設置 下草刈り</p>
<p>団体名等</p>	<p>岐阜県 揖斐農林事務所</p>
<p>実施時期</p>	<p>平成26年5月2日～平成26年9月30日</p>
<p>内 容</p>	<p>徳山ダムには古き知恵である土を入れる工法(堤体中心(コア))が使用されている。その土を採掘した場所が今回の事業地である徳山開田入戸(コア山)である。採掘された山は地肌がむき出しになっている、その山を復活させるべくカラマツを422本と肥料木であるヤマハンの苗木を844本植栽する、徳山では多くのいきものが棲んでおり、植えて間もない苗をイノシシやシカに食べられてしまう、その為に獣害防止ネットなどの設置も行う、また徳山湖の中にある為、日照りが強くカヤやヨモギなどの雑草も2m近くにまでなる、そのため下草刈りも重要である。 今年はその事業を入札により森林組合が受注し、実行中です。 草地から元の森林へ蘇りつつあります。</p>
<p>写 真</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>下草刈り作業中</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>植栽作業中</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>コア山</p> </div>





揖斐川水源地域ビジョン推進協議会委員が所属する関係団体等の活動報告について(平成25年度)

※(別紙)の施策及び施策項目より選択して頂き記載をお願いいたします。

施策	(2) 日本一の水と森に学び、やすらぐ場としての活用
施策項目	⑤学習の場の提供 / ⑦健康づくりと安らぎの場の提供
具体の施策	ダム見学会の通年実施
団体名等	国土交通省 中部地方整備局 木曾川上流河川事務所 横山ダム管理支所
実施時期	通年(開庁日)
内 容	<p>横山ダムは、全国に13基しかない中空重力式コンクリートダムで、その中空部を利用して平成22年12月1日公開の「SpaceBattleShipヤマト」の撮影が行われました。その撮影現場と合わせて、ダム操作室、ダム堤体内を巡り、ダムの概要、役割、効果等を理解していただく事を目的にダム見学会を実施しています。</p> <p>【見学につて】 ・見学は、年末年始を除く平日 ・見学時間は、10時と14時から1時間程度 ・受付方法は、電話、メール等による事前受付</p> <p>【ダム見学者数】 平成25年4月～平成26年3月 : 854名 (H24年度実績 1,082名)</p> <p>【ダムカート配布枚数】 平成25年4月～平成26年3月 : 3031枚 (H24年度実績 2,652枚)</p>
写 真	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">NEXCOツアー</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">徳山ダム号</p>

揖斐川水源地域ビジョン推進協議会委員が所属する関係団体等の活動報告について(平成25年度)

※(別紙)の施策及び施策項目より選択して頂き記載をお願いいたします。

施策	(2) 日本一の水と森に学び、やすらぐ場としての活用
施策項目	⑤学習の場の提供 / ⑦健康づくりと安らぎの場の提供
具体の施策	森と湖に親しむ旬間 イベント
団体名等	国土交通省 中部地方整備局 木曾川上流河川事務所 横山ダム管理支所
実施時期	平成25年7月21日～平成25年7月31日 (イベント実施日7月28日(日))
内 容	<p>横山ダムでは、7月21日～31日の「森と湖に親しむ旬間」にあわせて、全国に13基しかないダムの内部空間を活用したイベントを実施しました。 横山ダムについて、より多くの方に知っていただくため、ダム内部の見学会をメインに、パネル展示・建設当時のビデオ放映・見学中のダムクイズを実施しました。</p> <p>【7月28日(日)のイベント内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「中空重力式コンクリート」ダムの中を見学し、ダムの概要、役割等を理解してもらいました。 ・ダム中空部での音響の体験(ハンドベル) ・横山ダム、徳山ダムの建設当時記録映像を放送し、当時の建設経緯などを見てもらいました。 ・ダム見学中にダムクイズを出題し、ダムの役割について理解(勉強)してもらいました。 <p>【7月28日(日)の見学者数】 60名 (H24年度のイベント 115名)</p>
写 真	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>ロビー(受付付近)</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>ダム天端</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>ダム中空部内</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>ダム監査路内</p> </div> </div>

もりみずイベント

1/2

～平成25年度 森と湖に親しむ旬間～

【横山ダム】

【イベント概要】

7月21日～7月31日は「森と湖に親しむ旬間」です。
今年度は7月28日（10時～15時）にイベントを開催しました。
横山ダムについて、より多くの方に知っていただくため、ダム内部の見学会をメインに、パネル展示・建設当時のビデオ放映・見学中のダムクイズを実施し、60名の方に参加いただきました。
参加者からは、「ダムの大きさ・広さを実感できた」「ダムの重要性がわかった」等の意見をいただきました。



← ダムクイズに挑戦中

普段は入ることができないダムコン室内にも



← 模型を使って
わかりやすく
説明

↑ ダム内部の空
洞の大きさを
体感！



もりみずイベント

～平成25年度 森と湖に親しむ旬間～

2/2

【横山ダム】

チラシ(表)

横山ダム
森と湖に親しむ旬間

平成25年7月21日～7月31日

ダムの中を探検しよう!!

参加費無料

7月28日(日)にイベント開催!!

- ★ダム見学 ★ダムクイズ
- ★ビデオ放映(建設当時)
- ★ハンズオン体験 etc...

イベント・申込の詳細は下記に付きます。

(申込・参加費・お申し込み方法は別紙参照)



国土交通省中部地方整備局
木曾川事務所
横山ダム管理支所

チラシ(裏)

28日の開催日に体験出来ること

★ダム見学
ダムの中を見ることがありますか? 横山ダムは、「中空重力式」という珍しい形式を採用しています。この形式のダムは全国で約3000箇所あるダムの中でも、13箇所だけ!是非この機会にダムの迫力を体験してみませんか?

★ダムクイズ
異字中にクイズを出題します。簡単な問題だから、みんな挑戦してみよう!

★ビデオ放映(建設当時!)
建設中の記録映像を放映します。他では見ることが出来ない貴重なビデオです!横山ダムの「最初の一步」をみてみませんか?

★ハンズオン体験
ダムの中はとてもしずかいいから、ハンドベルの音もきれいに聞かせるよ!

ダムの中って、いったいどうなってるのかが?

旬間の期間中について

※本館内覧について
平日の開催日にはダム見学を、28日(日)にはイベントを実施します。
開催日: 右図「開催日程」参照※雨天等により中止する場合があります。
開催地: 横山ダム管理支所 (表面の案内図参照)
開催時間: 平日の開催時間...①10時～②14時～
(ダム見学のみ実施) 事前予約が必要
28日(日)の開催時間...10時～15時(予約不要)

★予約について(平日の開催日のみ)
予約は7月の16日までにお願いします。(当日予約はご遠慮いたします)
以下の内容を、電話にて予約先へお伝え下さい。
・見学希望日時
・代表者様の氏名、電話番号
・見学人数(大人・小人それぞれの参加人数をお伝え下さい)
※頂いた個人情報、見学に関する連絡以外には使用しません

★予約先 → 岐阜県揖斐郡揖斐川町東横山1330
木曾川上流河川事務所 横山ダム管理支所 事務係
TEL: 0585-52-2211

開催日程 7月





日	月	火	水	木	金	土
22	23	24	25	26		
28	29	30	31			

平日の開催 休日の開催

家族や友達、みんなと遊びに来てね!

揖斐川水源地域ビジョン推進協議会委員が所属する関係団体等の活動計画について(平成26年度)

※(別紙)の施策及び施策項目より選択して頂き記載をお願いいたします。

施策	(2) 日本一の水と森に学び、やすらぎ場としての活用 (3) 広域で継続的な交流・連携の推進 / (4) 水源地域の魅力を活用した産業の
施策項目	⑤学習の場の提供 / ⑦健康づくりと安らぎの場の提供 ⑧活動を通じた上下流交流 / ⑪観光振興
具体の施策	揖斐川とともに50年 (横山ダム50周年) ダムイベント(記念式典、イベント)
団体名等	横山ダム50周年記念事業実行委員会 (国土交通省 中部地方整備局 木曾川上流河川事務所 横山ダム管理支所)
実施時期	7月19日～7月31日
内 容	<p>揖斐川流域の市町、徳山ダム、中部電力(株)、イビデン(株)の皆様からなる、横山ダム50周年実行委員会を組織して実施しています。</p> <p>【記念式典】 7月19日(土) 横山ダム50周年を祝う記念式典を行う。</p> <p>【ダム堤頂部一般開放】 7月19日(土) ダム堤頂部を50周年を機に一般開放をしました。</p> <p>【ダム見学会】 7月19日(土)～31日(木) 土・日・祝日は随時見学、平日は予約制 ※20日は揖斐の二大ダム見学(横山ダム・徳山ダム)を実施しました。</p> <p>【ファンタジーホール一般開放】 7月19日(土)～21日(祝)、26日(土)、27日(日)ダム堤体内の一部空間を一般に開放し、パネル展示、ビデオ放映、落書きや塗り絵コーナー常設しました。</p> <p>【期間中のダム見学者】(7月19日～31日) 789名 (式典参加者・見学者を除く)</p>
写 真	 <p>↓ ダム中空部内 ↑ らくがきコーナー →</p>   <p>ダムマニアの皆様 →</p> 

揖斐川とともに50年 横山ダム50周年イベント

～平成26年度 森と湖に親しむ旬間～

【イベント内容】

- ダムイベント：平成26年7月19日～7月31日（森と湖に親しむ旬間：平成26年7月21日～7月31日）
- 7月19日午前に横山ダム50周年記念式典を実施。岐阜県選出国會議員、揖斐川沿川選出県議會議員、揖斐川沿川首長、揖斐川町区長などの参加により執り行いました。地元幼稚園によるアトラクションや郷土芸能「三倉の太鼓踊り」が披露されました。
- 期間中の休日には、ダム見学会、堤体内展示スペースの一般開放を行いました。また、19日からはダム堤頂部の一般開放もスタートしました。
- イベント期間中のダム見学会には789名の方に参加いただきました。



地元幼稚園によるアトラクション



三倉の太鼓踊り



テープカット・くす玉開披

揖斐川とともに50年 横山ダム50周年イベント

～平成26年度 森と湖に親しむ旬間～



ダム見学会 説明の様子

※7月20日限定で徳山ダムも見学できる揖斐の二大ダム見学を実施



堤体内一般開放の様子

7.20 岐阜新聞朝刊

式典の様子に関する記事

(著作権の都合により省略)

7.18 中日新聞朝刊

7.20 中日新聞朝刊

揖斐川とともに50年

横山ダム50周年イベント

～平成26年度 森と湖に親しむ旬間～

50周年記念事業 チャリン

揖斐川 とともに 50年

横山ダム50周年



ダムイベント 平成26年度「森と湖に親しむ旬間」の中心となる記念行事として開催いたします。

50周年記念式典 **ダム建頂部 一般開放**
7/19(日)10:00～ 7/19(日)13:00～
横山ダム50周年を記念して記念式典を行います。横山ダムの建頂部を一般開放いたします。ダムからの景色を満喫してください。

ダム見学会開催
7/19(日)9:30～310
内容のご案内は別紙を配布いたします。
※申し込みは、下記電話番号まで。
※申し込みは、下記電話番号まで。
※申し込みは、下記電話番号まで。
※申し込みは、下記電話番号まで。

ファンタジーホール 一般開放
7/19(日)9:30～21:00・26(土)21:00～18:00
この日は、扇形のファンタジーホールを一般開放いたします。ホール内で揖斐川のダム建設と関する展示、横山ダムを制作した4.5m×9mの大型の横断切面展示を行う予定です。

揖斐川清流イベント 水・緑・空の清流を満喫できるイベントを開催いたします。

スタンプラリー
8/1(土)～11/30(予定)
食文化交流「ダムカレ」(予定)
地域交流ツアー(予定)

横山ダム50周年記念式典は、10月を以て開催いたします。当日は、横山ダムの建頂部を一般開放いたします。また、横山ダムの建設と関する展示、横山ダムを制作した4.5m×9mの大型の横断切面展示を行う予定です。

横山ダム50周年記念式典は、10月を以て開催いたします。当日は、横山ダムの建頂部を一般開放いたします。また、横山ダムの建設と関する展示、横山ダムを制作した4.5m×9mの大型の横断切面展示を行う予定です。

横山ダム50周年記念式典は、10月を以て開催いたします。当日は、横山ダムの建頂部を一般開放いたします。また、横山ダムの建設と関する展示、横山ダムを制作した4.5m×9mの大型の横断切面展示を行う予定です。

揖斐川とともに 50年



「おだやかさ」と「深しざ」の調を持つ「揖斐川」
揖斐川は岐阜県西部に位置し、瀬井との県境の高山(標高1,257m)に源を発し、瀬井平野の東を西を流れ、三重県美名市を流れて、伊勢湾に注ぐ約110kmの長さをもち、流域面積1,840km²の一大河川です。大垣市をほじり、美濃、交通が高度に発達した地域を流れ、美濃地域の経済や生活、文化を育んできました。一方、台風等による洪水被害も多く発生し、生命や財産をおびやかすという、常に悩まされる二つの顔を持つ大川として、長い歴史の中で、地域と調和して育まれました。

揖斐川は河川より約9km上流の岐阜県揖斐郡揖斐川町に位置し、昭和39年のダム建設以降は、洪水から下流域を守り、農業用水、発電等により地域の発展に役立ってきました。

横山ダムは、治水や発電事業として調査着手

昭和28年 調査着手
昭和34年9月 ダム工事着手
昭和39年6月 ダム完成
昭和39年10月 ダム管理を開始
昭和40年 管理開始以降、最大流入量(約2,500m³/s)
平成22年 横山ダム再開決断に着手
平成26年 異常洪水によりダム滞水
平成28年 横山ダムとの連携運用を開始
平成23年3月 横山ダム再開決断を完了
平成26年 ダム完成後50年を迎える

横山ダムの歩み



横山ダムは、治水や発電事業に対する地域からの要望により建設が計画されました。昭和26年から岐阜県による調査が始められ、昭和28年には所管が建設省(現国土交通省)に移り、昭和34年に工事着手。昭和39年に完成しました。平成2年から平成23年までは、湖内に貯まった土砂を削減してダム湖間の回復を図り、治水機能のための蓄水量を増加させる「再開決断」を策定。また、平成20年からは、横山ダムから約10km上流に完成した横山ダムと連携することで、治水・利水の機能をさらに強化してまいります。



建設期間
平成25年10月




完成後の横山ダム



完成後の横山ダム





揖斐川水源地域ビジョン推進協議会委員が所属する関係団体等の活動計画について(平成26年度)

※(別紙)の施策及び施策項目より選択して頂き記載をお願いいたします。

施策	(3) 広域で継続的な交流・連携の推進
施策項目	⑧活動を通じた上下流交流
具体の施策	横山ダム50周年地域交流事業(スタンプラリー)
団体名等	国土交通省 木曾川上流河川事務所
実施時期	平成26年8月8日～11月30日
内 容	<p>◆目的 スタンプラリーを通じて、揖斐川流域の治水歴史、水利用、河川環境、文化等を学びながら地域交流を促進するとともに、揖斐川の魅力を再発見する</p> <p>◆対象 一般</p> <p>◆ラリーポイント 揖斐川流域24箇所(13市町) 横山ダム／徳山ダム／ナンノ谷床固工群／道の駅 さかうち／道の駅 ふじはし／西平ダム／揖斐川歴史民俗資料館／本巣民俗資料館／黒野駅レールパーク／道の駅 池田温泉／垂井町歴史民俗資料館／関ヶ原町歴史民俗資料館／ばらの里／小簾紅園／奥の細道むすびの地記念館／大垣市輪中館／輪之内町歴史民俗資料館／天照寺／さぼう遊学館／木曾三川公園センター／治水神社／輪中の郷／はまぐりプラザ</p> <p>◆景品 横山ダムオリジナルポストカードなど</p>
写 真	<p>◇マップ(スタンプ台掲示)</p>  <p>◇マップ(スタンプ台掲示)</p>  <p>◇台紙(表紙)</p>  <p>◇台紙(中面)</p> 




揖斐川水源地域ビジョン推進協議会委員が所属する関係団体等の活動計画について(平成26年度)

※(別紙)の施策及び施策項目より選択して頂き記載をお願いいたします。

施策	(3) 広域で継続的な交流・連携の推進
施策項目	⑧活動を通じた上下流交流
具体の施策	横山ダム50周年地域交流事業(地域交流ツアー)
団体名等	国土交通省 木曾川上流河川事務所
実施時期	平成26年8月23日、29日
内 容	<p>【河川環境を学ぶエクスカージョン】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆目的 歴史と生活等が培ってきた揖斐川の河川環境等を学ぶ ◆対象 揖斐川町在住もしくは在勤の小中学生の親子 ◆見学先 はまぐりプラザ(しじみ漁実演)／木曾三川公園 治水タワー／治水神社／輪中館／奥の細道むずびの地記念館 <p>【治水史を学ぶエクスカージョン】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆目的 横山ダム、徳山ダムなどの揖斐川流域の治水施設の取り組みについて、地域住民に知って頂くために、ダム及び工事現場を見学してもらい、公共事業への親しみと理解を深めてもらうとともに、今後の地域づくりについて関心を持ってもらう。 ◆対象 一般 ◆見学先 西平ダム／大蔵谷第1砂防堰堤／横山ダム／徳山ダム
写 真	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>◇横山ダム</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>◇木曾三川公園</p>  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p>◇治水神社</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>◇徳山ダム</p>  </div> </div>

揖斐川水源地域ビジョン推進協議会委員が所属する関係団体等の活動計画について(平成26年度)

※(別紙)の施策及び施策項目より選択して頂き記載をお願いいたします。

施策	(3) 広域で継続的な交流・連携の推進
施策項目	⑧活動を通じた上下流交流
具体の施策	横山ダム50周年地域交流事業(食文化交流)
団体名等	国土交通省 木曾川上流河川事務所
実施時期	平成26年8月8日～11月30日
内 容	<p>◆目的 ダムや河川を基軸とした持続的な地域活性化を図るため、揖斐川流域の特産物を用いた食文化交流を行う</p> <p>◆「よことくダムカレー」とは…</p> <p>①横山ダムの連携効果をイメージできるよう、ダムに見立てたご飯2を2箇所盛る。</p> <p>②ダムにより守られている揖斐川流域の特産物を必ず1つ以上入れる。</p> <p>◆製作／販売箇所</p> <p>道の駅 星のふる里 ふじはし / 道の駅 夜叉ヶ池の里 さかうち</p>
写 真	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>◇道の駅 星のふる里 ふじはし (藤橋の特産品 しいたけ入り)</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>◇のぼり旗</p>  </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <p>◇道の駅 夜叉ヶ池の里 さかうち (名物 ダチョウコロッケ入)</p>  </div>

揖斐川水源地域ビジョン推進協議会委員が所属する関係団体等の活動計画について(平成26年度)

※(別紙)の施策及び施策項目より選択して頂き記載をお願いいたします。

施策	(2) 日本一の水と森に学び、やすらぐ場としての活用
施策項目	⑤学習の場の提供 ⑦健康づくりと安らぎの場の提供
具体の施策	ダム見学会の通年実施
団体名等	国土交通省 中部地方整備局 木曾川上流河川事務所 横山ダム管理支所
実施時期	通年(開庁日)
内 容	<p>全国に13基しかない「中空重力式コンクリート」ダムの見学会を行い、徳山ダムとの連携操作や揖斐川の治水、ダム設備の概要、役割などを説明します。</p> <p>見学可能日：年末年始を除く平日 見学時間：午前10時～、午後2時～ の2回 (見学は約1時間) 見学申込み：事前予約(平日午後4時までに)</p> <p>※ 降雨や業務等の状況により、見学をお断りする場合があります。</p>
写 真	 <p>★見学について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見学は、年末年始を除く平日のみです。 ・見学の時間は午前10時～・午後2時～の2回です。見学は約1時間です。 ・降雨や業務等の状況により、見学をお断りする場合があります。 ・見学の申込みは、平日の午後4時までにお願いします。 ・各回とも、定員になり次第締め切らせていただきます。ご了承ください。 <p>★予約先 → 岐阜県揖斐郡揖斐川町東横山1330 木曾川上流河川事務所 横山ダム管理支所 TEL: 0585-52-2211 FAX: 0585-52-2227</p> <p>国土交通省中部地方整備局 木曾川上流河川事務所 横山ダム管理支所</p>


揖斐川水源地域ビジョン推進協議会委員が所属する関係団体等の活動報告について(平成25年度)

※(別紙)の施策及び施策項目より選択して頂き記載をお願いいたします。

施策	(2)日本一の水と森に学び、やすらぐ場としての活用
施策項目	⑤学習の場の提供
具体の施策	ぎふ田んぼの学校
団体名等	岐阜県揖斐農林事務所 農地整備課
実施時期	平成25年6月11日～平成25年7月17日
内 容	<p>揖斐川町の1小学校及び大野町の1小学校において、総合学習の時間を利用し、池や水路に生息する生き物調査(体験活動)及び環境学習を実施した。</p> <p>(実施内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生き物調査 <ul style="list-style-type: none"> ・生き物調査 ・水質調査(バックテスト) ○環境学習 <ul style="list-style-type: none"> ・生き物調査結果の考察 ○参加児童数 53名
写 真	





揖斐川水源地域ビジョン推進協議会委員が所属する関係団体等の活動計画について(平成26年度)

※(別紙)の施策及び施策項目より選択して頂き記載をお願いいたします。

施策	(2) 日本一の水と森に学び、やすらぐ場としての活用
施策項目	⑤ 学習の場の提供
具体の施策	ぎふ田んぼの学校
団体名等	岐阜県揖斐農林事務所 農地整備課
実施時期	平成26年6月23日～平成26年7月4日
内 容	<p>揖斐川町の1小学校及び大野町の1小学校において、総合学習の時間を利用し、池や水路に生息する生き物調査(体験活動)及び環境学習を実施した。</p> <p>(実施内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 生き物調査 <ul style="list-style-type: none"> ・ 生き物調査 ・ 水質調査(パックテスト) ○ 環境学習 <ul style="list-style-type: none"> ・ 生き物調査結果の考察 ○ 参加児童数 50名
写 真	

揖斐川水源地域ビジョン推進協議会委員が所属する関係団体等の活動計画について(平成26年度)


※(別紙)の施策及び施策項目より選択して頂き記載をお願いいたします。

施策	(1) 日本のどまん中を支える大切な自然環境の保全	
施策項目	②ダム機能保全のための森林の保全整備	
具体の施策	コア山の早期樹林化について検討するためカラマツを試験植栽する	
団体名等	岐阜県農政部揖斐農林事務所	
実施時期	H26年5月～9月	
内 容	森林整備(カラマツ植栽)A=0.2ha 観光資源として位置付けられている徳山ダム及びダム湖の景観保全のため、コア山の早期樹林化を目的としてカラマツの試験植栽を実施する。	
写 真	<p style="text-align: center;">下刈完了</p> 	<p style="text-align: center;">植栽状況</p> 
	<p style="text-align: center;">カラマツポット苗</p> 	<p style="text-align: center;">苗木</p> 

※写真は揖斐郡森林組合撮影





揖斐川水源地域ビジョン推進協議会委員が所属する関係団体等の活動計画について(平成26年度)

※(別紙)の施策及び施策項目より選択して頂き記載をお願いいたします。

施策	(2) 日本一の水と森に学び、やすらぐ場としての活用
施策項目	⑤学習の場の提供
具体の施策	緑と水の子ども会議の実施
団体名等	岐阜県揖斐農林事務所 林業課
実施時期	平成26年4月～平成27年3月
内 容	<p>揖斐川町の8小学校、3中学校、池田町の1小学校、県立揖斐特別支援学校中学部において、総合学習等の時間を利用し森林、林業、水環境に関する学習や体験活動を実施する予定。</p> <p>(実施内容)</p> <p>実のなる木の苗木を育て山に植える。 カワゲラウォッチングによる河川環境調査 森林の働きや水との関係など、森林に関する授業 ネイチャーゲームや自然観察会 間伐作業の体験 マイはし、マイスプーンづくりや木の実を使った木エクラフト 徳山ダムの見学 炭焼き体験</p>
写 真	 <p>The photograph section contains four images illustrating the activities described in the content. Top-left: A group of children in blue hard hats and backpacks are in a forest, some holding blue buckets. Top-right: Children are kneeling on a blue tarp, working with plants in pots. Bottom-left: Children are sitting at a wooden table, focused on making wooden crafts. Bottom-right: A group of children are gathered around a charcoal burning pit, using tools to manage the burning process.</p>








揖斐川水源地域ビジョン推進協議会委員が所属する関係団体等の活動報告について(平成25年度)

※(別紙)の施策及び施策項目より選択して頂き記載をお願いいたします。

施策	木曾三川水源林保全体験
施策項目	(2) 日本一の水と森に学び、やすらぎ場としての活用
具体の施策	⑤学習の場の提供
団体名等	名古屋市上下水道局
実施時期	平成25年8月22日
内 容	<p>■目的 名古屋市上下水道局の給水区域内の小学生(4~6年生)を対象に、名古屋市の水源施設である徳山ダム周辺の山林(水源林)での間伐作業体験等や、徳山ダムの見学を通して、水源林の大切さや森林整備の重要性を学ぶ機会を提供します。</p> <p>■行程 9:00名古屋市役所発 11:25~13:50間伐作業体験 14:00~15:00徳山ダム見学 17:30名古屋市役所着</p> <p>■参加人数 18組36名</p> <p>■26年度 8月22日(金)に実施予定。</p> <p>※実施におきましては、生命の水と森の活動センター、揖斐郡森林組合、(公社)木曾三川水源造成公社、(独)水資源機構徳山ダム管理所にご協力いただいています。</p>
写 真	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">間伐作業体験</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">徳山ダム見学</p>





揖斐川水源地域ビジョン推進協議会委員が所属する関係団体等の活動報告について(平成25年度)

※(別紙)の施策及び施策項目より選択して頂き記載をお願いいたします。

施策	(4) 水源地域の魅力を活用した産業の振興
施策項目	① 観光振興
具体の施策	西美濃地域が持つ豊かな自然と多くの優れた観光資源をPRすることにより、圏域の観光振興と地域活性化を図る。
団体名等	西美濃広域観光推進協議会
実施時期	
内 容	<p>(1) 東海環状自動車道大垣西IC開通1周年記念西美濃観光物産展の開催 大垣西インターの利用促進と観光客の誘致促進を目的に、名神高速道路養老サービスエリア下りで西美濃観光物産展を実施(平成25年9月14日)。</p> <p>(2) 観光客誘致促進キャンペーンの開催 大阪府豊中市で観光キャンペーンを実施(平成25年9月21日～22日)。</p> <p>(3) 西美濃まつりスタンプラリーの開催 西美濃地域全体での回遊性を誘発し、伝統芸能等に触れてもらうため、春と秋の2回に分けて、各市町のまつりを巡るスタンプラリーと西美濃地域で利用できるクーポンや観光スポット等を掲載した台紙を作成し、各市町、高速道路のサービスエリア・パーキングエリアに設置(春まつり 平成25年4月～5月、秋まつり 平成25年10月～11月)。</p> <p>(4) 西美濃観光リーフレットの作成と高速道路サービスエリアの活用 NEXCO中日本の協力を得て、西美濃地域の施設や協力店舗で利用できる優待券(クーポン)と観光スポット等を掲載したマップを作成し、近郊の高速道路サービスエリア及びパーキングエリアのリーフレットスタンドに設置(平成25年7月～9月)。</p> <p>(5) ビジット西美濃観光キャンペーンの開催 海外からの誘客促進を図るため、西美濃圏域2市9町の市町長が台湾を訪問し、トップセールスを実施(平成26年2月12日～14日)。</p>
写 真	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>西美濃観光物産展(物販)</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>大阪キャンペーン(物販)</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>大阪キャンペーン(観光PR)</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>春まつり台</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>秋まつり台</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>リーフレット作成と高速道路SAの活用</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>ビジット西美濃観光キャンペーンの開催</p> </div> </div>



揖斐川水源地域ビジョン推進協議会委員が所属する関係団体等の活動計画について(平成26年度)

※(別紙)の施策及び施策項目より選択して頂き記載をお願いいたします。

施策	(4)水源地域の魅力を活用した産業の振興
施策項目	①観光振興
具体の施策	西美濃地域が持つ豊かな自然と多くの優れた観光資源をPRすることにより、圏域の観光振興と地域活性化を図る。
団体名等	西美濃広域観光推進協議会
実施時期	
内 容	<p>(1)観光客誘致促進キャンペーンの開催 大阪府豊中市で観光キャンペーンを実施予定(平成26年9月20日～21日)。</p> <p>(2)ぐるっと西美濃スタンプラリーの実施と高速道路サービスエリアの活用 西美濃における回遊性を誘発するため、各市町の「花」「水」「歴史」「食」をテーマに関連するスポットを紹介し、観光施設を巡ると記念品が当たるスタンプラリーを実施予定。また、NEXCO中日本の協力を得て、西美濃地域の施設や協力店舗で利用できる優待券(クーポン)と観光スポット等を掲載したマップを作成し、近郊の高速道路サービスエリア及びパーキングエリアのリーフレットスタンドに設置予定(平成26年4月～平成27年3月)。</p> <p>(3)ビジット西美濃観光キャンペーン台湾旅行社招聘事業の開催 海外からの誘客促進を図るため、訪日旅行商品の造成・販売に向けて台湾旅行社関係者を招聘し、西美濃圏域の観光スポットを巡るモニターツアーを実施予定(平成26年4月12日～16日)。</p> <p>(4)台湾観光PR事業の開催 台湾(台北、台中、高雄)で開催する「2014トラビスジャパン日本花旅遊 台湾旅行社商談会」への参加(平成26年8月31日～9月4日)。</p>
写 真	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">  <p>大阪キャンペーン(抽選会)</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>ぐるっと西美濃スタンプラリー(台紙)</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>台湾旅行社招聘(観光視察)</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>台湾旅行社招聘(商談会)</p> </div> </div>


揖斐川水源地域ビジョン推進協議会委員が所属する関係団体等の活動報告について(平成25年度)

※(別紙)の施策及び施策項目より選択して頂き記載をお願いいたします。

施策	⑫新たな産業の振興
施策項目	地域資源の活用による、交流産業の創出・育成事業
具体の施策	美濃路・中山道を活用した西美濃街道観光事業
団体名等	大垣商工会議所
実施時期	平成25年6月～平成26年2月
内 容	<p>西美濃の街道観光をテーマに、美濃路や中山道を活用した散策コースを作成し、「西美濃の街道まち歩きスタンプラリー」として、まち歩きのイベントを開催した。 また、観光人材の育成をはかるため、大垣商業高等学校の生徒を対象に西美濃の街道についての勉強会を実施するとともに、まち歩き当日は、生徒がスタンプラリーのチェックポイントなどで参加者に対して観光案内を行った。</p> <p>○西美濃の街道まち歩きスタンプラリー a. 開催年月日 平成25年11月8日(金)・11月16日(土)・12月1日(日)【計3回】 b. 参加者数 142名</p>
写 真	 





揖斐川水源地域ビジョン推進協議会委員が所属する関係団体等の活動計画について(平成26年度)

※(別紙)の施策及び施策項目より選択して頂き記載をお願いいたします。

施策	⑫新たな産業の振興
施策項目	地域資源の活用による、交流産業の創出・育成事業
具体の施策	全国水都ネットワークフォーラムin大垣の開催
団体名等	大垣商工会議所
実施時期	平成26年10月17日(金)・18日(土)
内 容 ウオー 商 進	<p>全国の各都市の会員が水辺のまちづくり方策を学びあい、“水都”の魅力を高め、広く発信することにより、日本の“水都”ブランド向上を図る活動を行っている「全国水都ネットワーク」のフォーラムを大垣市で開催し、水の都大垣や、水の都おおがき舟下りを全国に広くPRする。</p> <p>○と き 平成26年10月17日(金)・18日(土) ○ところ 大垣市総合福祉会館 他 ○主 催 大垣市、大垣商工会議所、大垣市観光協会 全国水都ネットワーク(隅田川風物図巻実行委員会【東京】、信濃川ターシャトル(株)【新潟】、堀川1000人調査隊2010事務局【名古屋】、大垣商工会議所、近江八幡観光物産協会【近江八幡】、大阪シティクルーズ推進協議会、東横堀川水辺再生協議会【大阪】、新町川を守る会【徳島】、カフェテラス倶楽部、雁木組【広島】、松江商工会議所【松江】、柳川商工会議所【柳川】、水都大阪パートナーズ、大阪商工会議所【大阪※事務局】)</p> <p>○内 容 ・基調講演 テーマ:水辺の未来～日本にワクワクする水辺をつくりだす 講 師:国土交通省水管理・国土保全局 河川環境管理調整官 藤井政人氏</p>
写 真	


活動報告〔中部電力〕

揖斐川水源地域ビジョン推進協議会委員が所属する関係団体等の活動計画について(平成25年度)

施策	(2)日本一の水と森に学び、やすらぐ場としての活用
施策項目	⑤学習の場の提供
具体の施策	ダムや水力発電所の役割や機能を紹介し、理解を深めていただく。
団体名等	中部電力株式会社
実施時期	平成25年8月3日(土)
内 容	<p>[具体的内容]</p> <p>○夏休み特別教室『ダム探検と水力発電』 【実施場所】西平土木管理所 【参加人数】揖斐川町内の児童およびその家族 児童22名 ご家族27名 計49名 【見学箇所】・西平ダム(監査廊含む) ・西平発電所 ・西平土木管理所制御室</p> <p>○平成26年度 【活動内容】前年度に同じ 【活 動】平成26年8月2日(土)実施 【参加人数】揖斐川町内の児童およびその家族 児童14名 ご家族18名 計32名</p>
写 真	<p>○平成26年度 夏休み特別教室の様子</p>    



活動報告〔中部電力〕

揖斐川水源地域ビジョン推進協議会委員が所属する関係団体等の活動計画について(平成25年度)

施策	(4)水源地域の魅力を活用した産業の振興
施策項目	⑪観光振興
具体の施策	いびがわマラソンの運営協力
団体名等	中部電力株式会社
実施時期	平成25年11月10日(日)
内 容	<p>[具体的内容]</p> <p>○いびがわマラソン 【実施内容】・当日の給水係員協力、給水所用地および飲料水の無償提供 ・大会終了後の当該箇所付近の清掃活動 【参加人数】・当日の給水係 4人 ・大会終了後の清掃活動15人</p> <p>○平成26年度 【実施内容】前年度に同じ 【活動予定】平成26年11月9日(日)予定 【参加人数】・当日の給水係 4人 ・大会終了後の清掃活動15人</p>
写 真	<p>○いびがわマラソン給水係員</p> 

活動報告〔中部電力〕

揖斐川水源地域ビジョン推進協議会委員が所属する関係団体等の活動計画について(平成25年度)

施策	(5)みんなが支え、みんなを支えるための取組の推進
施策項目	⑮啓発活動の推進(水難事故防止PR活動)
具体の施策	揖斐川筋の漁協・小学校・教育委員会に対して水難事故防止PR活動を実施。 また、河川入川者に対する注意喚起として水難事故防止PRのぼり旗を設置。
団体名等	中部電力株式会社
実施時期	平成25年6月
内 容	<p>[具体的内容]</p> <p>〈漁業組合〉 揖斐川上流部3漁組に対し水難事故防止PRと水難事故防止PRポケットティッシュを配布(揖斐川上流・久瀬・揖斐川中部漁組)</p> <p>〈小学校〉 流域小学校19校(揖斐川町、大野町、池田町、神戸町)に対し水力発電所の働きを紹介すると共に、水難事故防止PRおよび水難事故防止PR文具を配布(文具は小学校1年生を対象に配布)</p> <p>〈教育委員会〉 流域教育委員会(揖斐川町、大野町、池田町、神戸町)に対し水難事故防止PRを実施</p> <p>〈のぼり旗設置〉 河川付近へのぼりを設置(西平ダム下流他12ヶ所)</p> <p>○平成26年度 【実施内容】前年度に同じ 【活 動】平成26年6月実施</p>
写 真	<p>水難事故防止PR</p> <p>・水難事故防止PR用チラシ、文具、ポケットティッシュの配布</p>  <p>・のぼり設置</p> 

揖斐川森林計画の概要 (H26～H30)



根尾川から能郷白山を望む(大河原国有林)

岐阜森林管理署

1

[森林計画区の概況]

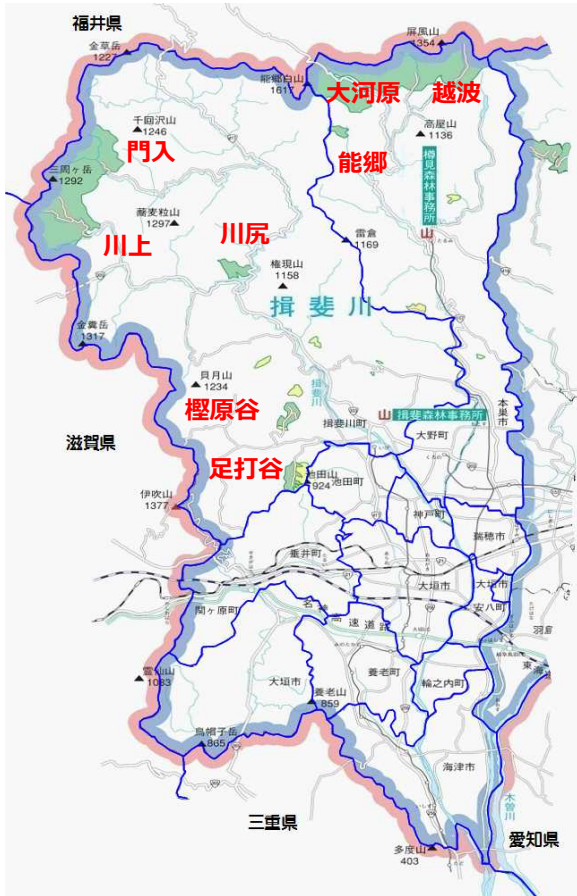
本計画の対象は、揖斐川森林計画区的全森林面積の8%にあたる国有林野9,962haです。

本計画区の国有林野は、揖斐川上流の福井県及び滋賀県との県境周辺に主として位置し、林分内容は、ブナ、ナラ等の天然林が89%を占め登山や自然観察など森林を利用したレクリエーションの場として、多くの人々に利用され、揖斐関ヶ原養老国定公園や揖斐県立自然公園等の自然公園にも指定されています。

また、地形が急峻で地質的にも不安定な箇所が多いことから、国有林野の全域が保安林に指定されており、豪雨災害等により森林整備に対する関心が高まる中で山地災害防止、地域の水源としての役割を担っています。

このため、本計画区では、山地災害防止や水源涵養機能等保安林の機能を高度に発揮させかんなるよう管理経営を行うこととしています。

[森林計画区の現状]



本森林計画区の林分内容(25年3月時点)は、天然林の割合が89%と極めて高く、人工林の割合は11%となっている。(図-1参照)
人工林の主な樹種としてはヒノキ・スギ、天然林はブナ類が全体の4割を占めている。(図-2参照)
また、人工林の齢級構成は8齢級から11齢級が7割を占めている。(図-3参照)

図-1 人工林・天然林の分布(面積比) 図-2 主な樹種構成(材積比)

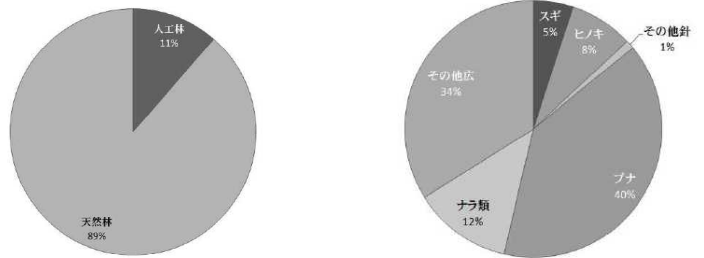
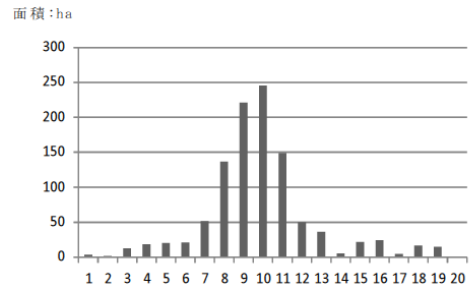


図-3 人工林の齢級構成



注:「齢級」は林齢(樹木の年齢)を5年の幅にくくったもの。
1 齢級は1~5年、2 齢級は6~10年、10 齢級は46~50年となる。

3

[主要施策に関する評価]

前計画の平成21年度～平成25年度の当計画区における主な計画と実行結果は次のとおりとなった。(平成25年度は実行予定を計上。)

伐採総量に関しては、主伐計画の全てを占める分収林について、契約に基づき実行できるよう販売に努めたが、販売に至らなかった箇所もあり、計画を下回る結果となった。間伐は計画どおりの事業を実施できたこと、現地調査の結果事業箇所毎の収穫量が計画を上回る森林が多かったことなどから計画量を上回る結果となった。なお、臨時伐採量を含めた計画量との対比では計画を下回る結果となった。

更新・保育総量に関しては、分収林の伐採が計画期間の後半にずれ込んだことから、更新総量が計画を下回った。これにともない下刈も計画を下回る結果となったが、除伐等の保育作業については森林状況に応じた適切な作業を実施し、ほぼ計画どおりの結果となった。

林道改良に関しては、一定の予算の中で、事業実行のために早期復旧等が必要な箇所での事業を優先したことから、計画を下回る結果となった。

項目	計画	実績	実施率
伐採総量 (単位:m3)	15,000	13,854	92%
	主伐	3,865	3,281
	間伐	9,189	10,573
	臨時伐採量	1,946	—
更新総量 (単位:ha)	10	3	30%
	人工造林	10	3
	天然更新	—	—
保育総量 (単位:ha)	34	13	38%
	つる切・除伐・枝打	22	21
林道	開設(単位:m)	—	—
	改良(単位:箇所)	12	3

注:伐採総量のうち臨時伐採量とは、事業の支障木や被害木など、あらかじめ箇所ごとの伐採量を見込むことが困難なもので実績の集計上、主伐・間伐に整理している。

[持続可能な森林経営の実施方向]

国有林野の管理経営にあたっては、開かれた「国民の森林」の実現を図り、現世代とともに将来世代へ森林からの恵沢を伝えるため、住民の方々の意見を聴き、機能類型区分に応じた森林の適切な整備・保全等による持続可能な森林経営に取り組む。

また、持続可能な森林経営について当計画区内の国有林野においては、次のような森林の取扱方針に基づいて各般の取組を推進していくこととしています。

生物多様性の保全

- ・人工林の針広混交林化等の多様な森林整備
- ・保護林や緑の回廊における保全・管理、モニタリング調査の実施
- ・希少猛禽類が生息する区域における施業時期への配慮

地球的炭素循環への森林の寄与の維持

- ・造林・間伐等の森林整備の推進
- ・木材利用の推進・普及啓発

森林生態系の生産力の維持

- ・一定林齢に達した人工林の間伐を積極的に推進
- ・主伐後の確実な植栽又は天然力を活用した更新
- ・森林の管理、効率的な森林整備を可能とする路網の整備

社会の要望を満たす長期的・多面的な社会・経済的便益の維持及び増進

- ・機能類型区分に応じた適切な森林の管理経営
- ・森林づくり活動のフィールドの提供

森林生態系の健全性と活力の維持

- ・森林病害虫等による被害の早期発見や山火事防止のための巡視
- ・松くい虫、ナラ枯れ等の森林病害虫による被害対策
- ・ニホンジカ、ツキノワグマ等の野生鳥獣による食害・剥皮防止対策

森林の保全と持続可能な経営のための法的、制度的及び経済的枠組

- ・地域管理経営計画等に基づいた適正な管理経営
- ・「国有林モニター」の設置や計画策定に当たっての地域住民等からの意見聴取
- ・中部森林管理局ホームページ等の充実による情報発信
- ・保護林や緑の回廊のモニタリング等の着実な実施

土壌及び水資源の保全と維持等

- ・伐期の長期化による裸地状態の減少
- ・沢沿い、急斜面等における皆伐の回避
- ・治山事業の計画的な実施及び災害時における迅速な復旧対策

5

[政策課題への対応]

災害からの流域の保全や地球温暖化防止、生物多様性の保全、木材の安定的な供給等地域から求められる国有林野事業への期待に応じていくため、次のとおり計画区内での主な個別政策課題へ対応していくことを目標とする。

公益重視の管理経営のより一層の推進

災害防止等の観点から荒廃した溪流等について、溪間工等の治山事業を実施するとともに、水土保持機能の維持を図るため、山地災害防止タイプ等を対象に森林整備を実施する。

また、地球温暖化防止や生物多様性保全の観点から人工林を対象に間伐等の森林整備を実施するほか、天然林についてはその保全に努める。

更に、野生鳥獣との共存や生物多様性保全に資する森林施業への取組を推進するとともに、保護林や緑の回廊において継続的なモニタリング調査を行い保全措置を実施する。

森林・林業の再生への貢献

効率的かつ効果的な森林整備を行い、必要な路網整備を実施するとともに、循環型社会の構築のためカーボンニュートラルな資源である木材の計画的かつ安定的な供給に努める。

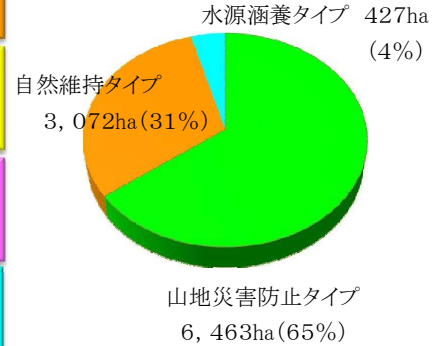
また、民有林と連携した施業を推進するため、森林共同施業団地の設定等により民有林・国有林が一体となった生産目標の設定、効率的な路網整備等の森林施業の合理化や木材の協調販売に取り組むこととする。

山村地域の振興

地域の産業の育成や文化の継承にも資する森林の整備や国有林野の活用、森林空間の総合利用等を通じて、林業・木材産業をはじめとする地域産業の振興、住民福祉の向上等の寄与に努める。

山地災害防止 タイプ	土砂の流出・崩壊、雪崩、落石等の山地災害による人命・施設の防止など、安全な国民生活を確保することを重視して森林を守り育てます。
自然維持 タイプ	原始的な森林生態系からなる自然環境の維持、動植物の保護、遺伝資源の保存など貴重な自然環境の保全を重視して森林を守り育てます。
森林空間利用 タイプ	スポーツ又はレクリエーション、教養文化、休養等の活動の場や優れた景観の提供及び都市又はその周辺の風致の維持を重視して森林を守り育てます。
快適環境形成 タイプ	騒音の低減、大気浄化、木陰の提供等による気象の緩和等人間の居住環境を良好な状態に保全することを重視して森林を守り育てます。
水源涵養 タイプ	水源の涵養などの公益的機能に配慮しながら、持続的・計画的に木材を生産するための森林づくりを行います。

揖斐川森林計画区
の機能類型別面積



国有林野を5つの機能類型に区分し、民有林の森林施業との連携に配慮しつつ、区分に即した健全で活力のある森林の整備を推進し、それぞれの目的に応じて適切な管理経営を行うこととする。

また、間伐等の推進、伐採林齢の長期化、複数の樹種及び樹冠層から成る複層状態の森林の整備、小面積・モザイク的配置に留意した施業、針葉樹と広葉樹の混交を促進する施業を行うなど、天然更新等を活用しつつ、災害に強い国土基盤の形成や良質な水の安定供給の確保、地球温暖化の防止、生物多様性の保全、自然再生、国民と森林とのふれあいの場の提供、森林景観の保全等の観点から重視した管理経営を計画的かつ効率的に実施することとする。

さらに、国民の安全と安心を確保するため、今後とも民有林治山事業等との連携の下に治山事業を計画的に推進することとする。

保護林・緑の回廊



植物群落保護林(大河原国有林)

Q.「緑の回廊(コリドー)」とは?

かこし森林緑の回廊

森林生態系保護地域
コリドー
バッファ
その他の保護林
森林生態系遺伝資源保存林

A. 森林に生息する動植物の生息する環境を守るため、「森林生態系保護地域」をはじめとする保護林を設定するなど様々な取組みが実施されています。
このような保護林同士をつなぎ、いろいろな野生動植物が自由に行き来できる生活の場を広げ、貴重な森林生態系を守るために作られた空間(通り道)が「緑の回廊(コリドー)」です。

Q.「保護林」とは?

A. 「保護林」は、原始的な森林生態系からなる自然環境の維持、動植物の保護、遺伝資源の保存等を目的として、区域を定め保護されている国有林野のことです。
保護林制度は、国有林野独自の制度として大正4年に発足して、自然公園法の前身である史跡天然記念物法(大正8年)や文化財保護法の前身である史跡天然記念物法(大正8年)の制定に先駆けて、森林の保護に努めています。

Q.「緑の回廊」で何をやるの?

A. たくさんの種類の野生動植物が生きていくためには、それぞれに適したいろいろなタイプの森林を守っていくことが必要です。そのため、昔から自然の力でくまっていた森林はそのままの形で残したり、人が平入れしてきた森林についても動植物の生活環境に配慮した森林づくりを行い、人々の共主をめざしています。
また、自然観察会など森林や自然を学び、理解する場としても活用していきます。

Q.「越美山地」とは?

A. 九頭竜川、揖斐川、長良川の水邊で、有名な伝説のある夜叉ヶ池、熊野白山権現社を祀る熊野白山等、田舎ある地帯です。
また、冠山に見られるような日本海側特有のブナ林等が見られます。
越美という名前は、越前(福井県)と美濃(岐阜県)の語文字。



[主要事業の実施]

ア 伐採総量 (単位：m³・ha)

区分	主伐	間伐	計
計	9,745《1,263》	2,755(29)	12,500

注1：() は、間伐面積である。

注2：《 》 は、臨時伐採量の数値(うち数)である。

イ 更新総量 (単位：ha)

区分	人工造林	天然更新	計
計	16	—	16

ウ 保育総量 (単位：ha)

区分	下刈	つる切	除伐	枝打
計	64	—	8	—

エ 林道の開設及び改良総量

区分	開設		改良	
	路線数	延長量(m)	箇所数	延長量(m)
計	—	—	13	370

治山事業の計画的な実施

本計画区は、地形が急峻で、根尾谷断層・温見断層等多くの断層が走り、脆弱な地質構造のため山地荒廃の素因を有し、荒廃の誘因となる多雨・多雪地域に属するため、豪雨や豪雪により、造林木被害や山腹崩壊等が発生している。

このようなことから、国民の安全安心を図るため、山地災害による被害を防止・軽減する事前防災・減災の考え方に立ち、重要な水源地域等において、民有林治山事業や他の国土保全施策との連携の下に治山事業を計画的に推進する。



間伐実施箇所(足打谷国有林)



治山谷止工(大河原国有林)

揖斐川水源地域ビジョン推進協議会 規約

(名称)

第1条 本会は、「揖斐川水源地域ビジョン推進協議会」（以下「協議会」という）と称する。

(目的)

第2条 協議会は、揖斐川水源地域ビジョンに基づき、徳山ダム上流域を核とする揖斐川水源地域を流域全体の貴重な財産と位置づけ、水源地域だけではなく、治水・利水の恩恵が及ぶ広域の人達が参画し、揖斐川水源地域の豊かな自然環境を保全するとともに、適切なダム管理との整合を図りながら、広大な自然環境、地域の伝統文化、多様な観光資源等の積極的な利活用を図るため、流域住民、NPO 法人や企業等の各種団体、関係行政機関、水源地域自治体、ダム事業者等が一体となって、個々の役割を果たすとともに、相互の連携・協力の下、ビジョンの着実な推進を図り、もって水源地域の自立的、持続的な活性化に寄与することを目的とする。

(事業)

第3条 協議会は、以下の項目について実施するものとする。

- (1) ビジョンに位置付けた施策の実施状況の確認
- (2) 着実かつ効率的なビジョン推進のための協議・調整
- (3) 生命の水と森の活動センターの事業内容に関する確認や助言・指導及び活動協力
- (4) その他目的を達成するために必要な事項

(組織等)

第4条 協議会は、別表に掲げる委員をもって構成する。但し、協議会の中で了解を得たうえで、運営上必要な委員の増減を図ることができる。

- 2 組織の改編等により委員の組織及び職名等が変更となった場合は、組織及び職名等を新たな組織及び職名等に読み替え、その職に就いた者が、協議会の委員を継承する。

(協議会の招集及び成立)

第5条 協議会は、事務局がこれを招集し、揖斐川町長が議長を務める。

2 協議会は、委員の過半数の出席を持って成立する。

3 委員がやむを得ない事由により会議に出席できないときは、代理人を出席させることができる。

(協議会の開催)

第6条 協議会は、原則として年1回開催する。その他、必要に応じて適宜開催することができる。

(公開)

第7条 協議会は、原則として公開とする。

2 ただし、議長が必要と認めた場合には非公開とすることができる。

(事務局)

第8条 協議会の事務局は、揖斐川町に置くこととし、事務局の運営に関し必要な事項については、独立行政法人 水資源機構 徳山ダム管理所が協力して実施するものとする。

(雑則)

第9条 本規約に定めのない事項については、協議会において別途定める。

付則

この規約は、平成20年2月13日から施行する。

揖斐川水源地域ビジョン推進協議会委員一覧

分類	区分	所属・役職
各種団体	関連地元事業者	揖斐郡森林組合 組合長
		一般財団法人いびがわ 理事長
	関連団体	NPO揖斐自然環境レンジャー 理事長
		西美濃広域観光推進協議会 事務局長
		大垣商工会議所 交流産業委員長
		揖斐川町商工会 事務局長
	関連企業	中部電力（株） 岐阜電力センター所長
		イビデン（株）エネルギー統括部 部長
関係行政機関	国土交通省	中部地方整備局 河川部 河川保全管理官
		中部地方整備局 木曽川上流河川事務所長
		中部地方整備局 木曽川上流河川事務所 横山ダム管理支所長
	林野庁	中部森林管理局 岐阜森林管理署 次長
	関係地方公共団体	岐阜県都市建築部 次長兼水資源課長
		西濃振興局 揖斐事務所長
		揖斐土木事務所長
		揖斐農林事務所長
		愛知県地域振興部 土地水資源課長
		三重県地域連携部 水資源・地域プロジェクト課長
		名古屋市上下水道局技術本部 水道計画課 主幹
	流域市町代表	大垣市 技監
	水源地域自治体	揖斐川町長
	ダム事業者	水資源機構 中部支社 事業部 ダム事業課長
水資源機構 徳山ダム管理所長		

平成26年4月1日現在

揖斐川水源地域ビジョン推進協議会 関係機関 平成26年度(7月～10月頃まで) 取組予定

機関名	施策項目	施策名	内容	実施予定日、時期	主催者 連絡先 担当者	連絡事項等
揖斐川町 「生命の水と森の活動センター」	①水環境の保全	水源地域清掃活動	NPO団体や流域住民による揖斐川上流清掃活動(年4回)	9月、10月 (昨年度参考: 9月21日、28日 10月20日)	NPO法人揖斐自然環境レンジャー、生命の水と森の活動センター	
	②ダム機能保全のための森林の保全整備	広葉樹の植樹	荒廃森林、工事跡地への植樹、保全活動	10月、11月 (昨年度参考:10月9日、10月17日、10月18日、11月4日)	NPO法人揖斐自然環境レンジャー-揖斐川中部漁業協同組合、生命の水と森の活動センター 協力:揖斐川町、水資源機構	
	②ダム機能保全のための森林の保全整備	企業とNPO等が協働した森づくり	「イビデンの森」づくり活動	9月上旬 (昨年度参考:9月7日)	イビデン、揖斐川町、生命の水と森の活動センター、NPO法人揖斐自然環境レンジャー合	
	⑤学習の場の提供	活動センター主催 体験活動	川遊び体験 木エクラフト マイ著作り	8月15日	生命の水と森の活動センター	
	⑤学習の場の提供	小中学校等体験学習支援	「ふじはしの家」宿泊、水と森の自然体験学習の支援		生命の水と森の活動センター	
	⑦健康づくりと安らぎの場の提供	登山道整備(花房山、杉原山)	徳山ダムが一望できる花房山、杉原山の登山道改修、標識の整備		生命の水と森の活動センター	
	⑧活動を通じた上下流交流	徳山ダム水源地域見学ツアー	対象:下流域の小学生親子 見学や間伐などの水源林保全体験を行う。	8月11日 8月22日	生命の水と森の活動センター	
	⑬情報発信	徳山ダムや関連施設の総合案内	水と森の学習館、徳山ダム資料館利用者への総合案内	通年	生命の水と森の活動センター	
木曾川上流河川事務所 横山ダム管理支所	学習の場の提供・健康づくりと安らぎの場の提供	ダム見学会の通年実施	横山ダム見学会	通年	横山ダム管理支所	
木曾川上流河川事務所	⑧活動を通じた上下流交流	(横山ダム50周年) 揖斐川とともに50年	50周年記念式典	7月19日	横山ダム50周年記念事業実行委員会 (木曾川上流河川事務所)	
	学習の場の提供・健康づくりと安らぎの場の提供	(横山ダム50周年) 揖斐川とともに50年 (森と湖に親しむ旬間)	横山ダム見学会 (20日は徳山ダム見学会と連携)	7月19日～31日	横山ダム50周年記念事業実行委員会 (横山ダム管理支所)	
	学習の場の提供・健康づくりと安らぎの場の提供	(横山ダム50周年) 揖斐川とともに50年 (森と湖に親しむ旬間)	横山ダム内 ファンタジーホール一般開放	7月19.20.21.26.27 (土日祝日)	横山ダム50周年記念事業実行委員会 (横山ダム管理支所)	
	⑦健康づくりと安らぎの場の提供	(横山ダム50周年) 揖斐川とともに50年 (森と湖に親しむ旬間)	ダム天端の開放(車両通行止め)	7月19日～	横山ダム管理支所	
	⑧活動を通じた上下流交流	(横山ダム50周年) 揖斐川とともに50年	揖斐川交流イベント スタンプラリー 地域交流ツアー	未定 (8月予定?)	横山ダム50周年記念事業実行委員会 (木曾川上流河川事務所)	
岐阜県揖斐農林事務所 林業課	②ダム機能保全のための森林の保全整備	県単治山事業	コア山の試験植栽	5月～9月	岐阜県揖斐農林事務所 林業課治山係	
岐阜県揖斐農林事務所 林業課	⑤学習の場の提供	緑と水の子ども会議	森林、川、水に関する環境教育、木に触れ合うことを通じて自然に親しむ体験活動	5月～2月	岐阜県揖斐農林事務所 林業課林務係	
名古屋市上下水道局	⑤学習の場の提供	木曾三川水源林保全体験	徳山ダム周辺の山林での間伐作業体験 徳山ダム見学	8月22日	主催:名古屋市上下水道局水道計画課 協力:生命の水と森の活動センター、揖斐郡森林組合、木曾三川水源造成公社、水資源機構	
大垣商工会議所	⑫新たな産業の振興	地域資源の活用による、交流産業の創出・育成事業	産業観光PR	4月1日～3月31日	大垣商工会議所 交流産業委員会 担当:岩田	
		同上	全国水都ネットワークフォーラムin大垣の開催	10月17日・18日		
中部電力	⑤学習の場の提供	夏休み特別教室 『ダム探検と水力発電』	ダムや水力発電所の役割や機能を紹介し、理解を深める。	8月2日	西平土木管理所	
水資源機構 徳山ダム管理所	①水環境の保全	ダム湖の水環境の保全(水質調査と情報提供)	ダム湖水質監視、調査とその結果の公表	毎月	徳山ダム管理所	
	⑧活動を通じた上下流交流	広葉樹の植樹(実のなる木)	荒廃森林、工事跡地の植栽、保育の活動を行う。	11月3日	主催:NPO揖斐自然環境レンジャー、揖斐川中部漁業協同組合、生命の水と森の活動センター 協力:岐阜県、揖斐川町、水資源機構	
	学習の場の提供・啓発活動	水の週間イベント	ダム堤体内(ゲート室、監査廊)の見学会	8月1日	徳山ダム管理所	
	⑪観光振興 ⑮啓発活動の推進	ダム号による徳山ダム見学ツアー	ダム堤体内(ゲート室、監査廊)の見学ツアーの案内	5月1日～11月24日	徳山ダム管理所、揖斐川町	